

# 学 生 便 覧

昭 和 6 1 年 度

白鷗女子短期大学

## 昭和61年度年間行事予定表

### 前期 (4月1日～9月30日)

入学式	4月5日 (土)
新入生ガイダンス (1年、専攻科)	4月7日 (月)
在学生ガイダンス (2年、二部2・3年)	4月12日 (土)
オリエンテーション (1年)	{ 4月8日 (火)
	{ 4月9日 (水)
講義開始	4月14日 (月)
夏期休業	自7月10日 (木) 至8月31日 (日)
前期講義	9月1日 (月)
前期試験	自9月16日 (火) 至9月22日 (月)

### 後期 (10月1日～3月31日)

後期講義開始	10月1日 (水)
冬期休業	自12月17日 (水) 至1月7日 (水)
後期講義再開	1月8日 (木)
卒業試験	自1月19日 (月) 至1月24日 (土)
学年末試験	自2月12日 (木) 至2月18日 (水)
卒業式	3月15日 (日)

# 昭和61年度年間計画表

## 白鷗女子短期大学

日	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月	日
1	火	教授会	木	㊦	火	金	月	前期講義再開	1
2	水		金	月	水	土	火		2
3	木		㊦ 憲法記念日	火	木	㊦	水		3
4	金		㊦	水	金	月	木		4
5	土	入学式	㊦ 子供の日	木	土	火	金		5
6	㊦		火	金	㊦	水	土		6
7	月	新人生 ガイダンス ○	水	土	月	木	㊦		7
8	火	新人生 オリエン テーション	木	㊦	火	金	月		8
9	水		金	月	水	○ 土	火		9
10	木	1年生健康診断	土	火	木	夏期休業開始 集中講義	㊦	水	○ 10
11	金	2年生 ♪	㊦	水	○ 金	月	木	△	11
12	土	在学生ガイダンス	月	木	土	♪	火	金	12
13	㊦		火	金	㊦	水	土		13
14	月	前期講義開始	水	教授会 ○ 土	月	木	㊦		14
15	火		木	△ ㊦	火	金	㊦	敬老の日	15
16	水		金	月	水	土	火	前期試験	16
17	木		土	火	木	㊦	水	♪ 教授会	17
18	金		㊦	水	教授会	金	月	木	♪ 18
19	土		月	木	△ 土	火	金	♪	19
20	㊦		火	金	㊦	水	土	♪	20
21	月		水	土	月	木	㊦		21
22	火		木	㊦	火	金	月	♪	22
23	水	○	金	月	水	土	㊦	秋分の日	23
24	木	△	土	火	木	㊦	水	集中講義	24
25	金	大学開学式	㊦	水	○ 金	月	木	♪	25
26	土		月	木	土	火	金	♪	26
27	㊦		火	金	㊦	水	土	♪	27
28	月		水	○ 土	月	木	㊦		28
29	㊦	天皇誕生日	木	㊦	火	金	月		29
30	水		金	月	水	土	火		30
31			土		木	㊦	夏期休業終了		31
				幼稚園実習 (9～21)	ハワイ研修 (15～22) ポートルランド大学 (求学)	保育所実習 (18～30)			

○印おもちゃライブラリー閉館日(10:30-3:00)

△印健康相談日(2:00-3:00)

日	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月	日
1	水	後期講義開始	土	月	㊦	㊦	㊦		1
2	木		㊦	火	金	月	月		2
3	金		㊦ 文化の日	水	土	火	火		3
4	土		火	木	㊦	水	水 教授会	○	4
5	㊦		水	金	月	木	木		5
6	月		木	土	火	金	金		6
7	火		金	㊦	水 冬期休業終了	土	土		7
8	水	○	土 白鷗祭(予定)	月	水 後期授業再開	㊦	㊦		8
9	木		㊦ ◯	火	金	月	月		9
10	㊦ 体育の日		月	水 教授会	○	土	火		10
11	土		火	木	△	㊦	㊦ 建国記念日		11
12	㊦		水 教授会	○	金	月 成人者昼食会	木 学年末試験		12
13	月		木	土 クリスマスパーティー(予定)	火	金 ◯	金		13
14	火		金	㊦	水	○	土 ◯		14
15	水 教授会		土	月	㊦ 成人の日	㊦	㊦ 卒業式		15
16	木	△	㊦	火	金	△	月 ◯		16
17	金		月	水 冬期休業開始	土	火 ◯	火		17
18	土		火	木	㊦	水 ◯ 教授会	○		18
19	㊦		水	金	月 卒業試験	木	木		19
20	月		木	△	土	火 ◯	金		20
21	火		金	㊦	水 ◯ 教授会	土	㊦ 春分の日		21
22	水	○	土	月	木 ◯	㊦	㊦		22
23	木		㊦ 勤労感謝の日	火	金 ◯	月	月		23
24	金		㊦ 振替休日	水	土 ◯	火	火		24
25	土		火	木	㊦	水	水		25
26	㊦		水	○	金	月	木		26
27	月		木	土	火	金	金		27
28	火		金	㊦	水	○	土		28
29	水		土	月	木		㊦		29
30	木		㊦	火	金		月		30
31	金			水	土		火		31
			推薦入試	合唱部コンサート		一般入試			

## 目 次

白鷗女子短期大学学則（抜萃）	1
図書館規程	7
図書館利用規程	7
学生心得（抜萃）	10
学生生活に関する注意事項	12
各種願・届書、各種証明書の発行	14
奨学制度について	15
学生の自治活動について	15
クラブ・同好会	16
日光セミナーハウス	16
授業科目の履修	17
単位の認定とその方法	18
授業科目とそのとり方	20
授業科目表（別表）	21
卒業するために必要な科別専門科目単位数	
英語科	22
幼児教育科	23
経営科	25
〃	
専攻科授業科目表	
幼児教育専攻	27
経営専攻	28
授業科目の講義内容	29

# 白鷗女子短期大学学則(抜萃)

## 第1章 総 則

第1条 本学は、白鷗女子短期大学設立の精神に則り、人格を陶冶し必要な専門教育を施し、実践的にして、かつ有用な人材を育成することを目的とする。

## 第2章 学科及び授業科目

第2条 本学に英語科・幼児教育科・幼児教育科二部及び経営科を置き、入学定員は次のとおりとする。

英語科 50人 幼児教育科 100人 幼児教育科二部 100人  
経営科 100人

第3条 授業科目は、一般教育科目・外国語・保健体育・専門教育科目及び教職に関する専門科目とする。

第4条 各授業科目とも、これを必修科目と選択科目とに分ける。なお、授業科目及び単位数は別表のとおりとする。

## 第3章 履修方法及び課程修了認定

第5条 英語科・幼児教育科・経営科の修業年限は2年とする。但し、在学期間は4年を超えることができない。幼児教育科二部の修業年限は3年とする。この在学期間は5年を超えることができない。

第6条 卒業に要する単位は、次のとおりとする。

英 語 科	一般教育科目	12単位以上
	外国語科目	4単位以上
	保健体育科目	2単位以上
	専門教育科目	52単位以上
	合 計	70単位以上
幼 児 教 育 科	一般教育科目	12単位以上
	外国語科目	4単位以上
	保健体育科目	2単位以上
	専門教育科目	56単位以上
	合 計	74単位以上
幼 児 教 育 科 二 部	一般教育科目	12単位以上
	外国語科目	4単位以上
	保健体育科目	2単位以上
	専門教育科目	56単位以上
	合 計	74単位以上
経 営 科	一般教育科目	12単位以上

外国語科目	4単位以上
保健体育科目	2単位以上
専門教育科目	56単位以上
合 計	74単位以上

第7条 授業科目の単位数は、次の基準によって計算する。

- イ. 講義については、1時間の講義に対し、教室外における2時間の準備、又は学習を必要とすることを考慮して、毎週1時間15週の講義を1単位とする。
- ロ. 演習については、2時間の演習に対し、1時間の準備を必要とすることを考慮して、毎週2時間15週の演習を1単位とする。
- ハ. 実験・実習・実技等については、学習はすべて実験室または、実習場において行なわれるものであることを考慮して、毎週3時間15週の演習または実習を1単位とする。

第8条 一般教育科目については、人文科学・社会科学及び自然科学の各系列にわたって、それぞれ2科目以上、4単位以上を履修し、合計12単位以上を修得することを要する。

第9条 外国語については、1ヵ国語以上について4単位以上を修得することを要し、幼児教育科(幼児教育科二部を含む、以下同じ)・経営科は英語を含むことを要する。

第10条 保健体育については、講義1単位以上・実技1単位以上を修得することを要する。

第11条 専門教育科目については、必修・選択を併せて英語科52単位以上・幼児教育科56単位以上・経営科56単位以上を修得することを要する。

第12条 教員免許状を取得しようとする者は、教育職員免許法及び同法施行規則に定める単位を修得しなければならない。

2 本学において取得できる教員免許状の種類及び教科は次のとおりである。

英語科	中学校教諭2級普通免許状(英語)
幼児教育科	幼稚園教諭2級普通免許状

第12条の2 幼児教育科学生で保育資格を取得しようとするものは、児童福祉法施行規則第39条の2第1項第3号にもとづく所定の教科目の単位を修得しなければならない。

第13条 学生は履修しようとする授業科目を、毎年度所定の期間内に届出なければならない。

第14条 学業成績は、試験により定める。

第15条 試験は、定期試験・追試験・再試験とする。

第16条 追試験はやむを得ない事故により、定期試験を受けられなかった者のためにのみ行なうことがある。

2 不合格の授業科目については、再試験を行なうことがある。

第17条 学業成績の評点は、優・良・可・不可とし、優・良・可を合格、不可を不合格と

する。

2 試験に合格した授業科目については、その授業科目所定の単位数を与える。

第18条 各授業科目については出席を要する日数の3分の1以上欠席した者は、その授業科目の試験を受ける資格を有しない。

第19条 本学に2ヶ年以上在学し、所定の課程を修了した者には、卒業証書を授与する。但し、幼児教育科二部は3ヶ年以上在学した者とする。

#### 第4章 学年・学期及び休業日

第20条 学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

第21条 学年は前期及び後期に分ける。

前期 自4月1日～至9月30日

後期 自10月1日～至3月31日

第22条 休業日を次のとおりとする。

1. 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に定める休日
2. 日曜日
3. 開校記念日
4. 夏期休業日（自7月中旬～至9月上旬）
5. 冬期休業日（自12月下旬～至1月上旬）
6. 春期休業日（自3月中旬～至4月上旬）

#### 第5章 入学・退学・休学及び転学

第23条 入学の時期は、毎学年の始めとする。

第24条 本学に入学を志願できる者は、次の各号の1に該当する者とする。

1. 高等学校を卒業した者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
3. 通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者
4. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者
5. 文部大臣の指定した者
6. その他、本学において相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

第27条 他大学から本学へ、又本学から他大学へ転学しようとする者は所定の手続きをとらなければならない。

第28条 学科に欠員のある場合に限り、学年の始めに試験の上、編入・転科を許可することができる。

第29条 転科希望者は、所定の手続きをとらなければならない。

第30条 入学又は転科の許可を得た者は、保証人を立て次の書類を提出し、所定の学費を納めなければならない。

誓約書・在学証書・履歴書・戸籍抄本・卒業（修了）証明書



第31条 保証人は、その学生に関する一切の責任を負わなければならない。

第32条 保証人が姓名を改めたとき、又は転居したときは直ちにその旨を届けなければならない。

- 2 死亡・その他の事由により保証人に変更のあったときは、改めて誓約書を提出しなければならない。

第33条 病気その他の事由により退学しようとする者は、保証人連署の上、退学願を提出しなければならない。

第34条 退学した者が、退学の時から2年以内に保証人連署をもって再入学を願い出た場合には、詮衡の上、再入学を許可することができる。

第35条 病気又はやむを得ない事由により、欠席が長期にわたるときは、保証人連署の上、休学を願い出ることができる。

- 2 前項の事由が消滅したときには、直ちに復学願を提出しなければならない。
- 3 休学の期間は1年以内とする。但し、やむを得ない場合は、更にこの期間を1カ年に限り延長することができる。
- 4 休学の期間は、卒業に要する在学期間に算入しない。

第36条 校医が健康上、修学に不相当と認めた者には、休学を命ずることがある。

## 第6章 学 費

第39条 学費は、学年の始めに納入するが、前期及び後期授業開始時の2期に分納することができる。

第40条 既納の学費・その他考査料・入学金等は一切返戻しない。

- 2 授業料は、休学中においても納めなければならない。但し、特別の事情によっては納入金の減額を認めることができる。

第41条 在学中に授業料・その他について変更のあった場合には、新たに定められた金額を納入しなければならない。

第42条 実験・実習費等必要な費用は、別にこれを徴収する。

## 第8章 聴講生及び研究生

第47条 本学所定の授業科目のうち、聴講を希望するものがあるときは、詮衡の上、聴講生として聴講を許可することができる。

第48条 聴講生となることのできる者は、第24条の各号に規定する者とする。

第49条 聴講生は、その聴講した授業科目について試験を受けることができる。試験に合格した者には、その授業科目所定の単位を授与する。

第50条 聴講生として在籍した期間及び取得した単位は、正規の課程の在学年数及び単位数に換算し、又は認定することはできない。

第51条 聴講生の学費等本章に規定するもののほかは別に定める。

第52条 本学教員の指導を受け、本学所定の学科に関連した学科の研究を志望するものがあるときは、詮衡のうえ教授会の議を経て、研究生として学長が許可することがで

きる。

- 2 研究生の細則については別に定める。

### 第9章 図書館及び研究施設

第53条 本学に図書館を置く。

図書館は図書その他の文献及び研究資料を蒐集管理し、教職員及び学生の閲覧に供する。

第54条 本学に研究室及びその他必要な研究施設を置く。

### 第10章 賞罰及び除籍

第55条 人物、学業優秀な者、又は範となすべき行為をなした者は、表彰する。

第56条 学生が本学則もしくは命令に背き、又は学生の本分に反する行為があった場合には懲戒を加える。

懲戒は、譴責・謹慎・停学及び諭旨退学とする。

第57条 次の各号のいずれかに該当するものは、除籍する。

1. 在学4年を越える者（二部については5年）
2. 休学期間が引続き2年以上にわたる者
3. 学費及びその他納付金を所定の期間中に納入しない者
4. 履修届を所定の期間中に提出しない者

### 第11章 専攻科

第59条 本学に専攻科幼児教育専攻及び経営専攻を置き、入学定員は次の通りとする。

幼児教育専攻 20人 経営専攻 20人

1. 専攻科の目的は、将来、社会的有為な人物を養成するために、より高度な専門科目教育を行うことにある。
2. 専攻科の修業年限は1ヶ年とする。
3. 専攻科の授業科目及び単位数は別表のとおりとし、専攻科課程終了に必要な単位数は30単位とする。
4. 専攻科所定の課程を修了したと認められた者には修了証書を授与する。
5. 専攻科に入学できる者は白鷗女子短期大学の当該学科を卒業した者又はそれと同等以上の学力があると認められた者とする。
6. 専攻科の入学は願書により選考の上許可する。その場合選抜試験を課すことがある。
7. 1年間に所定の単位を取得できない者には退学を命ずることがある。
8. 専攻科学生に関する上に定める以外の規定は、短期大学学生に関する規定に準ずる。

附 則

1. 本学則は昭和49年4月1日から施行する。
2. 本学則は昭和50年4月1日から施行する。
3. 本学則は昭和51年4月1日から施行する。

4. 本学則は昭和55年4月1日から施行する。
5. 本学則は昭和57年4月1日から施行する。
6. 本学則は昭和58年4月1日から施行する。
7. 本学則は昭和59年4月1日から施行する。
8. 本学則は昭和60年4月1日から施行する。
9. 本学則は昭和61年4月1日から施行する。
10. 第2条に規定する学生定員は、昭和74年度までの間は、次のとおりとする。

学部・学科等	年 度	昭利61年度～昭利74年度
	入 学 定 員	
英 語 科	100人	
経 営 科	200	
幼 児 教 育 科	100	
幼児教育科二部	100	

# 図書館規程

- 第1条 本学図書館は、本学職員及び学生の研究・教育・学習のために必要な図書その他の資料を収集・整理・保管して、その有効な利用に寄与することを目的とする。
- 第2条 図書館には、館長・司書及び事務職員をおく。
- 第3条 図書館の運営に必要な事項を審議するために図書館委員会をおく。  
図書館委員会に関する規定は別に定める。
- 第4条 図書館資料の整理は別に定める規定による。
- 第5条 図書館の利用は別に定める規定による。
- 第6条 この規程の改正は図書館委員会の審議をへて、教授会の承認を得るものとする。  
この規程は、昭和51年12月15日より実施する。

## 図書館利用規定

- 第1条 本学図書館を利用できるものは、次のとおりとする。
1. 本学職員・学生
  2. 館長が特に許可したもの

- 第2条 図書館の開館日、開館時間は次のとおりとする。

### 開館日

月曜日～土曜日 午前9時～午後8時

(但し、試験の2週間前及び試験期間中は午前9時～午後9時)

長期休暇の一部 (休暇中の開館日はその都度掲示する。)

### 閉館日

国民祝祭日、長期休暇期間

- 第3条 館内規律

1. 図書館資料を大切に扱ふこと、切り取り・汚損・書きこみなどは絶対してはならない。
2. 雑談を慎しみ静粛にする。
3. 館内での飲食・喫煙はしてはならない。

- 第4条 館外貸出の方法は次のとおりとする。

館外貸出を希望する者は、貸出図書の裏表紙についている貸出カードと、返却期限票に必要な事項を書きこみ、貸出カードをカウンターに提出して貸出する。返却期限をすぎても引き続き貸出しを希望する者は、その図書を持参し手続きをする。

禁帯出の表示のある辞典・事典・図鑑類・新着雑誌は、原則として貸出しはしな

いが一夜貸し制度もあるのでカウンターに申し出ること。

館外貸出 1人 3冊 期限は1週間

第5条 紛失図書のとおりあつかいは次のとおりとする。

図書館の図書を紛失もしくは著しく破損した場合は、現物又は時価相当額を弁償するものとする。

第6条 国立国会図書館の資料は原則的に本学図書館閲覧室で閲覧するものとする。

本規定は昭和49年5月より実施するものとする。

第6条追加 昭和52年1月19日

第2条補則 昭和52年4月

第2条補則 昭和54年4月

第2条変更 昭和59年12月

## ..... 図書館案内 .....

### 予約制度

借りたい本が貸出し中の時、予約することができます。本が返却されると優先的に貸出しします。

### 返却

「返却します」と声をかけてカウンターの上に返却本を置いて下さい。

### 延滞

返却が遅れると図書館掲示板や学内放送で督促します。この督促を3回受けるとその年度は貸出し停止になるので注意して下さい。

### 文献複写（コピーサービス）

コピーできるのは図書館の資料に限ります。（著作権法で定められています。）なお著作権に関する責任は利用者が負うこととなります。

### カセットテープレコーダー、カセットテープの使用および取扱い

○カセットテープレコーダーの使用は館内のみとし、希望者は使用簿に必要事項を記入し指定場所で使用する。

○カセットテープ貸出希望者は、カウンターにその旨申出、貸出カードに必要事項を記入する。

テープの館外貸出は1人3本 期限は2日間

### 図書の検索

次のような目録カードを使って探すのが便利です。

- 書名がわかっている時.....書名目録
  - 著者名がわかっている時（文学のみ）.....著者名目録
- } アルファベット配列

○本の内容（主題）で探したい時……………分類目録（分類番号順）

求める図書が見つからない時、何をどのように探したらよいかわからない時、  
どんなことでもあきらめずにカウンターに尋ねて下さい。

○希望図書がありましたら所定の用紙に記入し提出して下さい。

# 学生心得（抜萃）

## 第1章 総 則

### 第1条 学生の本分

この心得は、学生として守らなければならない事項を規定したものである。

### 第2条 学生は、本学の目的使命に鑑み各自その本分を守ることは勿論、本学学生として又将来社会の指導者となるべき者として、品位と誇りを堅持するものとする。

## 第2章 礼 儀

### 第3条 学生は、人格の尊厳を重んじ、秩序を守り、礼儀を正しくしなければならない。

## 第3章 告 示

### 第4条 学生に対する告示は、掲示もしくは印刷物によって行なう。学生は毎日必ずこれを承知しなければならない。

### 第5条 前条の掲示は、掲示後3日を経れば一般に確認されたものとみなす。

## 第4章 学 生 証

### 第6条 学生は、学年のはじめに学生証の交付を受けて常にこれを携帯し、本学職員の見学があった場合は、いつでもこれを提示しなければならない。

### 第7条 学生証は、1年毎に検印を受け、卒業・退学・除籍の場合は、直ちに返納しなければならない。

### 第8条 学生証を紛失したときは、直ちに、学生証再交付願を学長に提出して、再交付を受けなければならない。再交付を受けようとするときは、所定の手数料と写真を要する。

## 第5章 宿 所

### 第9条 学生が住所を変更した場合は、直ちに届出なければならない。

## 第7章 服 装

### 第15条 学生の服装は簡素を旨とする。

### 第16条 常に本学所定のバッジを着用しなければならない。

## 第8章 保 健

### 第17条 学生は、毎年行なわれる定時または臨時の健康診断および予防接種を受けなければならない。

### 第18条 学生又は同居人が法定伝染病にかかったとき、又はその疑いがあるときは直ちに届出なければならない。

### 第19条 学長は、健康診断の結果必要に応じて、学生に治療を命ずることがある。

## 第9章 集 会

### 第20条 学生が学内又は学外において本学名を使用して集会・催物・その他の行事を行なおうとするときは、少くとも1週間以前に集会（催物・その他の行事）許可願を学

長あて提出してその許可を受けなければならない。

2 前項の場合、その実施については学生課長の指示に従うものとする。

第21条 前条の場合、学生の本分に反する行為が認められたときは、学長はその中止を命ずることがある。

### 第10章 掲 示

第22条 学生が学内において本学名または団体名等を使用してビラ・ポスター類を掲示しようとするときは、当該掲示物を学生課へ提出してその許可を受けること。

2 掲示は所定の場所に行なわなければならない。

3 掲示期間は原則として1週間とする。

### 第11章 印刷物の配布

第23条 学生が学内または学外において本学名を使用して雑誌・新聞・パンフレット等の印刷物を配布しようとするときは、あらかじめ当該印刷物を添え、印刷物発行許可願を学長あて提出しその許可を受けなければならない。

### 第12章 団 体

第24条 学生が自治会以外の団体を結成しようとするときは、当該団体の規約および会員の名簿を添え、学生団体結成願を学長あて提出してその許可を受けなければならない。

2 団体の規約を改正する場合も第1項の規定を準用する。

第25条 前条の団体の行為が本学の目的に反すると認められるときは、学長はその許可を取り消し、解散を命ずることがある。

第26条 学生が団体として学外団体に参加しようとするときは、その学外団体の規約および役員名簿を添え学外団体参加願を学長あて提出してその許可を受けなければならない。

第27条 前条の学外団体の行為が本学の目的に反すると認められたときは、学長はその許可を取り消すものとする。

### 第13章 施設等の使用

第28条 学生および学生団体が本学の施設設備を使用するときは、施設設備使用願を学長あて提出してその許可を受けなければならない。ただし、日常その使用を認められている施設設備についてはこの限りでない。

### 第14章 諸証明書等の発行

第29条 本学において、発行する諸証明書の交付を受けようとするときは、それぞれ所定の手数料を納入しなければならない。



# 学生生活に関する注意事項

## (1) 掲示板は常に注意すること

学生への連絡はすべて「掲示板」によって行なう。

休講、レポート提出、試験、履修方法の注意や変更、教室・時間割の変更・訂正などいずれも重要な事項はその都度掲示するので、絶対に見落しのないように、必ず、毎日、掲示板を見ることを各自の習慣とする必要がある。見落したばかりにレポートの提出が遅れたり、試験を受けそこなったりして、そのため単位が認められず、なかには卒業できなくなることもあり得るので、必ず自分で確かめること。

## (2) 提出期限の厳守

履修登録、レポート、その他各種の提出期限は、よく注意してその期日を厳守し、提出期限日の、午後1時までには提出すること。期限後はこれを受理しない。

## (3) 問 い 合 せ

事務局への電話による問い合わせ（行事予定、休講、授業及び試験その他に関すること）等々には、誤りを生じ易く事務上の支障もきたすので一切心じられない。

必要なときは登学のうえ、掲示を見るか、または、事務局の関係窓口で確かめること。

## (4) 交通ストについて

国鉄（東北線・両毛線・水戸線）のストライキにとまなう授業の対処については次のとおりとする。

### ○昼間の部（英・幼・経）

午前6時までに解決した場合……………平常授業の実施

午前9時までに解決した場合……………午後の授業の実施

午前9時までに未解決の場合……………休講

### ○夜間の部（幼二部）

午後3時までに解決した場合……………平常授業の実施

午後3時までに未解決の場合……………休講

## (5) 欠席・休学等について

欠 席 長期（1ヵ月以上）欠席をした場合は、その事由及び期間を記入した欠席届を学生課に提出すること。

休 学 病気その他やむを得ない事情により、3ヵ月以上修学することができない者は、その学年の終わりまで休学することができる。その場合、所定の休学届を学生課

に提出すること。ただし、休学期間は在学期間に算入しない。

復学 休学期限が過ぎた後、復学する場合は所定の復学願を学生課に提出すること。

(6) 認欠について

**就職試験** 就職課備付の「授業欠席届」の受験証明書欄に受験先の会社等の証明をもらい、該当科目の教員の検印を受け、受験後1週間以内に教務課に提出すること。

但し、会社訪問はこれに相当しない。

**教育実習** 教務課備付の「教育実習による授業欠席届」を実習の始まる1週間前までに該当科目の教員に提出すること。

(7) 変更届

住所・氏名・本籍地・電話番号・保証人・保護者・勤務先（二部）等に変更があった場合は、学生課に届出ること。

氏名・本籍地の変更の場合は戸籍抄本を、保証人変更の場合は誓約書を添付すること。

## 各 種 願 ・ 届 書

種 類	取扱窓口	手数料	備 考
住所・氏名・保証人変更届	学生課	0	P 13参照
休 学 願	〃	0	
退 学 願	〃	0	
復 学 願	〃	0	
欠 席 届	〃	0	
認 欠 届	教務課	0	就職試験・教育実習(P 13参照)
忌 引 届	〃	0	
学 生 証 再 交 付 願	学生課	200	写真(3×3cm)を添付のこと、2日後に交付
仮 学 生 証	〃	200	定期試験受験時、発行日のみ有効
追 試 験 願	教務課	0	試験後3日以内に提出のこと(P 18参照)
再 試 験 願	〃	2,000	指定された期限内に提出のこと(P 18参照)
施 設 備 使 用 願	学生課	0	1週間前に提出のこと
学 外 交 流 活 動 許 可 願	〃	0	〃
学 生 団 体 結 成 願	〃	0	決済に1ヵ月必要
印 刷 物 発 行 許 可 願	〃	0	〃
掲 示 許 可 願	〃	0	1週間前に提出のこと
集 会 (催 物 ・ 行 事) 許 可 願	〃	0	2週間前に提出のこと
学 外 活 動 許 可 願	〃	0	〃
対 外 試 合 許 可 願	〃	0	1週間前に提出のこと

## 各 種 証 明 書 の 発 行

種 類	取扱窓口	手数料	備 考
通 学 証 明 書	学生課	50	} 2日後に交付
学 生 割 引 証	〃	30	
在 学 証 明 書	〃	200	
健 康 診 断 書	〃	200	
成 績 証 明 書	教務課	300	
卒 業 (見 込) 証 明 書	〃	200	
教 員 等 資 格 取 得 (見 込) 証 明 書	〃	200	
人 物 調 書 及 び 推 薦 書	〃	200	

# 奨学制度について

## 日本育英会奨学資金

日本育英会の規程に基づき、学業人物ともに優秀で、経済的理由により修学困難と認められる者に対しては、選考のうえ奨学金が貸与される。

○募集期間 4月（第1次募集） 10月（第2次募集）

○貸与月額 大学第一種奨学生（無利息） } 自宅  
大学第二種奨学生（利息付き） } 自宅外

○採否の決定 学長が推せんした者について、日本育英会が、採否を決定し、学長を経て本人に通知する。

○出願時期、要領については掲示等により通知する。希望する者は、育英会所定の願書用紙の交付をうけて、必要事項を記入の上提出すること。

# 学生の自治活動について

学生の自治活動は、大学の課外の教育活動として、学生の自律性の涵養、社会性の陶冶、学生相互間の交流啓蒙を目的として、豊かな実り多い学園生活をおくることができるように運営されるべきである。大学はかかる教育的観点から、学生自治会には積極的な応援を行っている。すなわち、学生自治の本旨とする下記の点をよく心得、全学生が活動に参画して、建学の精神に則り、民主的ルールに従った合理的運営による活発な活動を期待するものである。

- (1) 大学の学園を場とする活動である。
- (2) 大学の秩序を維持し、その範囲内で行なう活動である。
- (3) 学生自治の本旨に添い、各人が自治会規約を尊重し、自主性判断をもってその運営に積極的に参加し、自主的判断力を養い、責任ある態度を身につける。

（自治会会則は、別に自治会の役員から配布される。）

# ク ラ ブ ・ 同 好 会

学生が正規の課程外で、自発的に小集団を組織して学術・文化・スポーツなど各方面にわたる活動をもって、自己の知識・技能を磨き、学生相互間の親睦を図ることを目的とするものである。学業に専念したいがためにクラブ活動に入らないということもあるわけだが、極力参加するよう心掛けること。また、参加しようと思うクラブがない場合、同好会人たちで新たにグループをつくるのも一案である。

現在、クラブには下記のものがある。

## 〈文化関係〉

幼児の遊び研究会	映 画 研 究 会
E・S・S（英会話）	フ ォ ー ク ソ ン グ
合 唱	点 字 ク ラ ブ
オ ペ レ ッ タ	マ イ ク ロ ・ コ ン ピ ュ ー タ ー
茶 道	社 会 福 祉 研 究 会
華 道	経 営 戦 略 研 究 会

## 〈体育関係〉

硬 式 テ ニ ス
バ レ ー ボ ー ル
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル
ジャズダンス
ワンダーフォーゲル
ローラースケート
ボ ー リ ン グ

# 日 光 セ ミ ナ ー ハ ウ ス

日光セミナーハウスは、ゼミナールを中心とする教職員と学生が規律正しい研修をするための研究と教育の施設。

決められた時間のなかでの規律正しい生活、話し合いやレクリエーションなどによる楽しい仲間づくり、講義、討論などによる、みのり多い研修を生活のねらいとする。

## 使用規定（抄）

- 1 資 格 本学教職員、本学学生。
  - 2 人 員 原則として5名以上とする。
  - 3 期 間 日帰り、または2泊3日以内とする。
  - 4 申込場所 大学事務局。
  - 5 申込期日 使用する日の7日前までとする。
  - 6 開所時間 午前9時より午後5時までとする。  
宿泊の場合は翌朝10時までとする。
- そ の 他 政治的・宗教的に中立でもっぱら営利を目的とする活動を行なわない研修であること。

# 授業科目の履修

- (1) 履修登録は、年間の受講計画を立て、試験を受けて単位を取得する意志を表示するものである。  
学生は、学年のはじめにあたり、その学年において履修すべき授業科目を、適当なガイダンスを受けて選択する。学生は、これにもとづき年間（前・後期にわたる）受講時間表を作成し、履修届を教務課に提出する。
- (2) 履修届は教務課で検取印を受け、1部は教務課で、もう1部は学生が保管するものとする。
- (3) 履修届の提出期間は、授業開始の日より1週間位とする。（提出締切期日を指定する）
- (4) 一旦履修届を教務課に提出した後は、原則として変更・追加は認めない。
- (5) 登録していない科目の受講・試験は認められない。従って単位も取得できない。
- (6) 不明瞭に記入された授業科目についてはその登録を無効とする。
- (7) 選択科目の登録にあたっては、資格取得および卒業時の単位算定を十分考慮に入れて2～3科目程度を余分に登録し、万全を期すことが望ましい。
- (8) 不合格のため再履修する授業科目を登録するとき、授業科目名の左肩に「再」（朱書）と記入し、再履修カードを最初の講義に担当教員に提出すること。
- (9) 時間割表については、ときに若干の変更・訂正がなされるから、事前に、掲示板に掲示してある訂正授業時間割表で、とくに担当教員・曜日・時限等確かめてから登録すること。
- (10) 履修登録に関して不明な点があれば、教務課に照会し、十分確かめてから、登録すること。

# 単位の認定とその方法

## (1) 単位の認定

- ア. 科目修了の認定は、試験およびレポート評価、その他によって行なわれる。
- イ. 学業成績の評価は、優・良・可・不可とし、優（100～80）・良（79～70）・可（69～60）を合格、不可（59点以下）を不合格とする。

## (2) 試 験

### (定期試験)

- ア. 定期試験は9月および2月に行なう。
- イ. 受験科目は、年度始めに届出て履修した科目に限られる。
- ウ. 通年科目は1年を通じ、通年科目でないものは、前期、後期において、出席時間数が授業時間数の3分の2以上でなければ、その科目の試験を受けることができない。
- エ. 3分の2以上の出席とは、不可抗力による欠席の可能性を考慮してのことであって、3分の1まで欠席してもよいということではない。
- オ. 授業料を所定の期日までに完納しない者は、試験を受けることができない。

### (追 試 験)

- ア. 本人の病気、天災、交通事故、就職試験、4年制大学編入試験、忌引その他やむを得ない事由により、定期試験を受けられなかった者に対しては、追試験を行なうことがある。
- イ. 追試験の追試験はこれを行なわない。
- ウ. 追試験を受けたい者は、所定の追試験願書に次のような欠席理由を証明する書類を添えて、試験を欠席した翌日から3日以内に教務課に提出すること。

○欠席理由証明書類（欠席日が記入されていること）

病気・ケガ等の場合……………医師の診断書

交通機関の遅延・停止等の場合………遅延証明書

不通証明書

その他やむを得ない理由の場合………理由が証明できるもの

### (再 試 験)

- ア. 不合格になった科目に対しては、その担当教員の許可を得た者にのみ行なうことがある。
- イ. 再試験は70点を最高点とする。
- ウ. 再試験については受験料を徴する。
- エ. 再試験の再試験はこれを行なわない。
- オ. 指定された期限内に教務課にて手続きを行なうこと。

### (3) 受 験

- ア. 受験の際は必ず学生証を提示すること。万一学生証を携帯しなかった者は、事前に学生課において、交付料を添え、受験用仮学生証の発行を受けること。学生証を提示しない者は受験できない。
- イ. 氏名・番号を記入しない答案は無効である。
- ウ. 机上には学生証及び筆記用具（鉛筆・消しゴム）以外のものを置くことは許されない。ただし、特に許された辞書、教科書等はこの限りでない。
- エ. 試験場においては、監督者の指示に従って行動しなければならない。
- オ. 不正行為をした場合は、当該科目の評価を「不可」とする。
- カ. 試験に際して、30分以上の遅刻は認めない。

### (4) レポート

- ア. レポートは試験に準ずるもので、独力で作製すべきものである。不正行為は、試験の場合と同じに扱われる。
- イ. レポートは、直接に授業科目担当教員に提出するものと、教務課に提出するものがある。
- ウ. レポートには必ず所定の表紙を付け（表紙は教務課でもらう）授業科目名、題目、科、学籍番号、氏名を明記すること。
- エ. レポートの提出期日および期限は厳守すること。提出期限日の午後1時までとする。期限後はこれを受理しない。
- オ. レポートは必ず自分で紐または、ホッチキスで綴じた完全なものを提出すること。



# 授業科目とそのとり方

授業科目は、一般教育科目、外国語科目、保健体育科目、専門科目からなり、保健体育科目以外はそれぞれ必修科目、選択科目にわかれる。

## ◎一般教育科目

人格の完成と社会人として立つべき基盤をつくるための科目として重視する。

一般教育科目は、人文、社会、自然の3系列から成っている。

全学生は、人文、社会、自然の各系列から、それぞれ2科目以上を履修し合計12単位以上を修得することが必要である。

## ◎外国語科目

外国語は必要な基礎学力の一つであるとともに、ひろく世界的視野を養う意味においても重要な科目である。経営科、幼児教育科、幼児教育科二部は、英語（4単位）必修で他にドイツ語（4単位）か、フランス語（4単位）を選択することが望ましい。英語科は、ドイツ語（4単位）か、フランス語（4単位）のいずれか必修である。

## ◎保健体育科目

一般教育科目とともに、全学生必修の科目で、講義1単位、実技1単位からなっている。

## ◎専門教育科目

各科が目ざす研究目標を達成するために必要な、専門の授業科目である。専門科目は、英語科52単位以上、幼児教育科56単位以上（幼児教育科二部も同じ）、経営科56単位以上を修得しなければならない。

（教職に関する科目） 教員免許状を取得するためには、免許状の種類によりそれぞれ必要な科目を修めなければならない。（中2普はP21、22・幼2普はP21、23、24参照）

中学校2級普通免許状（英語）を取得しようとする者は、英語教科専門科目のうち英語学の分野から6単位以上、英文学の分野から6単位以上、英会話及び英作文の分野から4単位以上を修得しなければならない。

（保育資格に関する科目） 保育資格を取得しようとするものは、専門科目甲類は全部、乙類は5科目8単位以上を修得しなければならない。（P23、24参照）

# 授業科目表（別表）

区分		授 業 科 目 名				履 修 年 次		卒業に必要な単位数
						1 部	2 部	
一 般 教 育 科 目	人 文 学 系	※ 哲 学 選 2	1・2	1・2・3	4 単位以上			
		歴 史 選 2	1・2	1・2・3				
		文 学 選 2	1・2	1・2・3				
		音 楽 選 2	1・2	1・2・3				
		美 術 選 2	1・2	1・2・3				
	社 会 学 系	法 学 選 2	1・2	1・2・3	4 単位以上			
		※ 憲 法 選 2	1・2	1・2・3				
		社 会 学 選 2	1・2					
		経 済 学 選 2	1・2	1・2・3				
		教 育 学 選 2	1・2	1・2・3				
	自 然 学 系	自然科学概論 選 2	1・2	1・2・3	4 単位以上			
		数 学 選 2	1・2	1・2・3				
		生 物 選 2	1・2	1・2・3				
		統 計 学 選 2	1・2	1・2・3				
	外 国 語	英 語 必通 4	1	1	4 単位 幼児教育科(二部を含む)の 経 営 科 } み			
ド イ ツ 語 選通 4		1・2		4 単位 英 語 科 選択必修 幼児教育科 } 選択 経 営 科				
フ ラ ン ス 語 選通 4		1・2						
保 健 体 育	理 論	保健体育講義 必 1	1	1	1 単位			
	実 技	体 育 実 技 必 1	1	1	1 単位			
専 門 科 目	各科の指定する必修科目及び選択科目				英 語 科 52単位以上 幼児教育科 56単位以上 経 営 科 56単位以上			

※印は教員免許状を取得する場合必修とする。

(注) 必2 必修で2単位の科目 } 前期あるいは後期に開講される科目  
 選2 選択で2単位の科目 }  
 必通2、選通2 } 通年(1年を通じて)開講される科目  
 必通4、選通4 }

# 卒業するために必要な専門科目単位数

## 英 語 科

区分	授 業 科 目 名	履修年次	卒業に必要な単位数
専 門	英語学 必通 4	1	40単位
	英語音声学 必通 4	1	
	英文文法 必通 4	1	
	英文講読Ⅰ(速) 必通 4	1	
	英文講読Ⅱ(精) 必通 2	1	
	英文講読Ⅲ(速) 必通 4	2	
	英文学講読 必通 2	2	
	英文作法 必通 4	1	
	オーラルイングリッシュⅠ 必通 4	1	
	オーラルイングリッシュⅡ 必通 2	1	
	リスニングⅠ 必通 2	1	
	時事英語 必通 2	2	
	国語表現法 必通 2	2	
門 科 目	英語学演習 選通 2	2	12単位以上
	英文講読A 選通 2	1	
	英文講読B 選通 2	2	
	英文講読C 選通 2	2	
	英文講読(特) 選通 2	2	
	英文作法(特) 選通 2	2	
	英文学史 選通 4	1	
	米文学史 選通 2	2	
	米文学演習 選通 2	2	
	オーラルイングリッシュA 選通 2	2	
	オーラルイングリッシュB 選通 2	2	
	オーラルイングリッシュC 選通 2	2	
	言語学 選通 2	2	
	商業英語 選通 2	2	
	翻訳論 選通 4	2	
	タイプライティングⅠ 選通 2	1	
	タイプライティングⅡ 選通 1	2	
	秘書学 選通 2	2	
	近代政治思想史 選通 2	1・2	
	ゼミナール 選通 2	2	
教 職 専 門 科 目	教育原理(中) 必通 2	1	学則12条による教員 免許状取得のため  10単位以上
	教育心理学 必通 2	1	
	英語科教育学 必通 2	1	
	道德教育の研究 必通 2	1	
	教育実習 必通 2	2	
青年心理学 選通 2	2		

# 幼児教育科

区分	授 業 科 目 名	履 修 年 次		卒業に必要な 単 位 数		
		1 部	2 部			
専 門 科 目	音 楽 (理論) 必通 2	2	2	44単位		
	音 楽 I (ソルフェージュ) 必通 2(甲)	1	1			
	音 楽 II (器楽) 必通 2(乙)	1・2	1・2			
	リトミック 必 2	1	2			
	美術工芸 I 必通 2(甲)	1	1			
	体育 必 2(甲)	2	2			
	社会福祉 I 必 2(甲)	1	2			
	児童福祉 必 2(甲)	1	1			
	小児保健 I 必通 4(甲)	2	2			
	保育内容の研究	} 19 科 目				
	健康 必 2(甲・乙)		1		3	
	社会 必 2(甲)		2		2	
	自然 必 2(甲)		1		3	
	言語 必 2(甲・乙)		1		2	
	音楽リズム 必 2(甲・乙)		1		3	
	絵画製作 必通 2(甲・乙)		2		2	
	教育原理(幼) 必 2(甲)		1		2	
	保育原理 I 必通 4(甲)		1		1	
	児童心理学 必 2(甲)		1		1	
教育実習 } 必 4	2		2・3			
実習 }	1		2			
専 門 科 目	美術工芸 II 選通 2		2	3	6 単位以上	
	児童文学 選 2		2	2		
	視聴覚教育 選 2		2	3		
	環境衛生 選 2		2	2		
	住居学 選 2		1	3		
	日本教育史 選 2			2		3
	西洋教育史 選 2			2		3
	児童文化 選 2	1				
	国語表現法 選 2	2				
	秘書学 選 2	2				
	近代政治思想史 選 2	1・2				
	ゼミナール 選通 2	2				

区分	授 業 科 目 名			履 修 年 次		卒業に必要な 単 位 数	
				1 部	2 部		
専 門	保 育 原 理 Ⅱ	選	2(乙)	} 選 択 10 科 目 の う ち	2	3	6 単位以上
	養 護 原 理 Ⅱ	選	2(乙)		2	3	
	小 児 保 健 Ⅱ	選	2(乙)		2	3	
	養 護 内 容	選	2(乙)		2	3	
	乳 児 保 育 Ⅱ	選	2(乙)		2	3	
	青 年 心 理 学	選	2(乙)		2	3	
	乳 幼 児 心 理 学	選	2(乙)		2	3	
	臨 床 心 理 学	選	2(乙)		2	3	
	保 育 実 習 Ⅱ	選	2(乙) (B)		2	3	
	保 育 実 習 Ⅲ	選	2(乙) (C)		2	3	
科 目	社 会 福 祉 Ⅱ	必	2(甲)	} 9 科 目	2	3	18単位 (保母資格取 得のため)
	養 護 原 理 Ⅰ	必	2(甲)		1	2	
	乳 児 保 育 Ⅰ	必	2(甲)		1	2	
	小 児 保 健 (実 習)	必	1(甲)		2	3	
	精 神 衛 生	必	2(甲)		2	2	
	小 児 栄 養	必	2(甲)		1	2	
	小 児 栄 養 (実 習)	必	1(甲)		1	2	
	教 育 心 理 学	必	2(甲)		1	2	
	保 育 実 習 Ⅰ	必	4(甲) (A)		2	2・3	

# 經 営 科

区分	授 業 科 目 名	履修年次	卒業に必要な単位数	
専 門 科 目	経営学総論 必通 4	1	20単位	
	経営学原理 必通 4	1		
	経営管理論 必通 4	1		
	簿記原理 必通 4	1		
	中小企業論 必 2	2		
	管理工学 必 2	1		
		} 必修 6科目		
	経営学史 選 2	2	36単位以上	
	財務管理論 選通 4	2		
	原価計算論 選通 4	2		
	中小企業経営論 選 2	1		
	中小企業経営史 選 2	2		
	経営基本論 選 2	2		
	経営戦略論 選 2	2		
	経営史 選通 4	1		
	企業形態論 選 2	1		
	経営組織論 選 2	2		
	労務管理論 選 2	2		
	生産管理論 選 2	2		
	品質管理論 選 2	2		
資金管理論 選 2	2			
仕入管理論 選 2	2			
マーケティング論 選 2	2			
広告宣伝 選 2	2			
事務管理論 選 2	1			
管理統計学 選 2	2			
情報管理論 選通 4	2			
標本調査論 選通 4	2			
電子計算機概論 選通 4	1			
電子計算機応用論 選通 4	2			
会計学原理 選通 4	2			
(財務諸表論)				
会計学 選 2	2			
税務会計 選 2	2			

区分	授 業 科 目 名	履修年次	卒業に必要な単位数
専 門 科 目	簿記各論(中級) 選 2	2	
	簿記各論(上級) 選 2	2	
	工業簿記 選通 4	2	
	商業英語 選通 4	2	
	時事英語 選通 4	2	
	英文タイプ 選 2	1	
	英会話 選通 2	1・2	
	商学総論 選 2	1	
	金融論 選通 4	1	
	経済原論 選通 4	2	
	財政学 選 2	2	
	統計学概論 選通 4	1	
	統計学各論 選 2	2	
	商法 選 2	1	
	民法 選 2	1	
	経常数学 選通 4	1	
	中小企業生産管理論 選 2	2	
	中小企業計数管理論 選 2	2	
	中小企業診断論 選 2	2	
	中小企業高度化論 選 2	2	
国語表現法 選 2	2		
秘書学 選 2	2		
近代政治思想史 選 2	1・2		
ゼミナール 選通 4	2		

# 専攻科授業科目表

## 幼児教育専攻

区分	授業科目名	修了に必要な単位数	
専 門 科 目	創造的発達論 必 2	6. 単 位	
	児童文学特論 必 2		
	児童心理研究 必 2		
		} 必修 3科目	
	器楽演習 選通 2	24単位以上	
	音感教育論 選通 2		
	ソルフェージュ 選通 2		
	リトミック理論 選 2		
	幼児音楽研究 選 2		
	児童文化総論 選 2		
	児童文化財特論 選 2		
	児童文化的教材研究 選 2		
	児童臨床心理学 選 2		
	保育内容研究 選 2		
	保育理論 選 2		
	小児保健総論 選 2		
	造形文化論 選 2		
	造形実技(A) 選 2		
	造形実技(B) 選 2		
	体育学原論 選 2		
幼児体育論 選 2			
構成デザイン 選 2			
障害児教育 選 2			
※ゼミナール 選 2			
卒業論文 選通 4			
	} 選択 21科目 のうち		

※ゼミナール（ハーモニー）は選択通年2単位



# 経営専攻

区分	授業科目名	修了に必要な単位数
専 門 科 目	財務諸表論 必通4 ※情報管 必通4	} 必修 2科目
	8単位	
	※中級簿記 選通4	} 選択 26科目 のうち
	※上級簿記 選通4	
	※原価計算論 選2	
	※法人税法 選通4	
	※所得税法 選通4	
	※管理会計論 選2	
	※コンピュータ基礎講座 選2	
	※事務計算基礎講座 選通4	
	※科学技術計算基礎講座 選通4	
	※マイコン講座 選2	
	※電子計算機演習 選通2	
	※マーケティング論 選2	
	※中小企業経営論 選2	
	※経営基本論 選通4	
	※経営管理論 選2	
	※労務管理論 選2	
	※仕入管理論 選2	
	※店舗管理論 選通4	
※販売管理論 選2		
※商品知識と政策 選通4		
※広告宣伝 選通4		
※消費者研究と職場人間関係 選2		
※経済学 選通4		
※データ通信論 選2		
※ゼミナール 選2		
22単位以上		

※印は本科と同時開講（共通科目）

# 授業科目の講義内容

## 一般教育科目

(人文科学系)

【哲 学】 選択2単位 的場哲朗  
教員免許状を取得する場合必修

ドイツの哲学者カントは、哲学のあらゆる問いは結局「人間とは何か」という問いに帰すると語っている。たしかに、「人間とは何か」を明らかにすることは自己を問うことであるにとどまらず、同時に、人間がそこで生きる社会や自然を、そこで出会う神や他者を問うことでもある。人間性の喪失が叫ばれている今日、まさに「人間とは何か」を問うことは私たち各自の緊急の課題であろう。

このような観点から、「人間とは何か」という問いをロシア人の亡命思想家ベルジャーエフに問い求め、同時にこの思想家との対話を通して「哲学すること」の意味を皆さんと一緒に考えたい。

テキスト：『始源と終末—終末論的形而上学の試み』（ベルジャーエフ著作集4、峠尚武・的場哲朗訳） 行路社

【歴 史】 選択2単位 日向野徳久

日本史を世界史の流れの中でとらえながらとくに関東地方や東北地方との関連を念頭において進めたい。前期の講義は政治史と社会経済史が中心となる。後期の講義は文化史を中心とする。そこでは豊かな日本民族の文化遺産を考察するが、いずれにしても通史ではない。各時代のクライマックスをとりあげて歴史への理解を深めたい。

【文 学】 選択2単位 丸山一彦

日本の文学における詩歌の発生、基本律成立の秘密を解明し、和歌・歌謡・連歌・俳諧・新体詩などの各ジャンルにわたって、それぞれの史的展開を考察しながら、その特質・表現美等を鑑賞する。

使用テキスト：「日本抒情詩歌」 桜風社

【文 学】 選択2単位 黒尾正臣

文学を、表現そのもの・理解（鑑賞を含めて）そのものとして把える主体的立場から考えてみたい。

〔講義内容〕

1. 文学と文芸
2. 文学の考え方
3. 表現と理解
4. 文学と言語
5. 文学の方法
6. 文学と人間

**【音 楽】** 選択2単位 前 川 滋 子

ルネッサンス時代から20世紀前半に至る、音楽の歴史を学ぶ。個々の音楽家とその代表作品、時代による音楽様式の変化について学ぶことを通して、人間の歴史の大きな流れの中で音楽芸術の果たした役割りについて考えてみたいと思う。

**【美 術】** 選択2単位 塚 原 哲 夫

世界の近代美術館を訪れる人の80%は、解りにくい奇妙な絵画について説明を求めるといふ。20世紀の後半は、地球的スケールの大変化が起っている。その一部の反映が芸術の変貌に現われている。モネ、セザンネ、ゴーガン、ムンク、マチス、ピカソはその一例に過ぎない。ただの鑑賞にとどまらず、深い理解に一步を進めたい。

**【美 術】** 選択2単位 田 村 了 一

◎講座内容

- 東洋・西洋の陶器の歴史及びその特異性

◎履修内容

- 陶土による制作

(社会科学系)

**【法 学】** 選択2単位 金 坂 寿 郎

法とは正義である。そのことを講義から学びとって欲しいと思う。

**【法 学】** 選択2単位 蔡 柱 国

社会生活における人々の行動を指示する規範には、礼儀、宗教、慣習、道徳、並びに法等がある。とりわけ市民の社会生活ともっとも密切な関係をもつものは法である。およそ国家と云う型態の社会が出来てから、その中で生活する人々は法を避けて生活する事は出来ない、社会秩序の維持、正義の実現のためには法が必要である。

本講義は法の歴史的意義と、法を概念を明らかにした後、婚姻、親子、相続、財産、契約、犯罪、労働と憲法の順にそって進みたい。方式としては日常生活における事例を挙げたり、外国の法規及び制度等と比較考察しながら講述する予定である。

【憲 法】 選択2単位 金 坂 寿 郎

憲法は国家の基本法であり、又その歴史である。日本国憲法の成立、理念、構造について、概説したい。

【憲 法】 選択2単位 蔡 柱 国  
教員免許状を取得する場合必修

憲法とは国家の基本法であり、国の根本体制、根本秩序はすべて憲法に定められているのである、即ち国家の統一した法秩序の体系的な基本構造は憲法である。したがって国家である以上憲法をもたないものはないのである。

本講義はまず近代自由民主思潮を明らかにし、日本憲法の歴史的背景と各国憲法の特徴を比較考察した後、日本国憲法の基本原理である、国民主権、基本人権、権力分立と平和主義等に重点をおきまして講述する予定である。

【社 会 学】 選択2単位  
本年度休講

【経 済 学】 選択2単位 沖 津 直

戦後の日本経済は、速やかに戦前の水準に回復し、その後順調に成長してきた。日本国民が非常に勤勉であるということがその基本にあるけれども、制度や政策がうまく機能してきたおかげでもある。戦後の世界の多くの国々は、ケインズ経済学の理論に乗取った形で経済政策を進めてきた。日本も例外ではない。このケインズ経済学はマクロ経済学の母体となった。この授業では、マクロ経済学の基礎理論を、現実の経済統計をにらみながら講述していきたい。したがって、内容は経済のマクロ的な構造、GNPの概念、国民所得の決定理論などである。

経済の見方、とらえ方の糸口がつかめれば幸いである。

【教 育 学】 選択2単位 稲 垣 友 美

教育の本質や人間観など、教育に関する若干の基本的問題について考察する。内外の教育古典を読み、かつ研究発表をしてもらい予定である。なん冊かの参考書はその都度指示する。

【心 理 学】 選択2単位 神 戸 文 朗

心理学とは、人の気持や性格を推測するための学問ではない。心理学研究の究極的な問題は「人間とは何か」という点に帰することができよう。しかもそれは単なる思惟に基づくのではなく、科学的・実証的方法によるのである。

ところで、人間は私物でありながら同時に動物的な性質を大きく越えた側面をも持って

いる。しかしこうした人間の持つ独自性・特異性（たとえば言語、高い知能、社会性、…）と称されているものも、実は進化の過程の中で獲得した産物なのである。とするならば、我々の高度で複雑な行動の深い意味が実は動物行動の中に隠されているのかもしれない。

こうした観点から、本講では人間行動の意味を生物学、比較行動学、生理心理学、学習心理学、発達心理学等からの多面的な考察を行いたい。

#### （自然科学系）

#### 【自然科学概論】 選択2単位 鳥 湯 博 敏

現代の科学は日進月歩の勢で進んでおり、新聞にはバイオテクノロジー、新素材、新情報技術等々色々の記事が毎日のように書かれており、これからの社会は文科系の人々でもそれ等の新しい科学技術と無関係に生活することは出来ないといっても過言ではない。

科学、技術についての新聞記事を理解出来る程度の教養を得ることを目標に講義をすすめます。

#### 【自然科学概論】 選択2単位 石 倉 洋 子

今日のあらゆる科学の進歩、あるいは技術革新の基礎に化学の領域における大きな進歩が存在している。化学という学問は物質の性質と構造と変化をとり扱う学問であり、その領域は非常に広範にわたっている。

その中から我々の生活の場の中で化学と深い関連をもった物質や事象について取り上げ、化学の立場からの解説を行っていききたい。化学反応の基本的な知識は日常生活での物質の扱い方や使い方の上でも極めて重要であろうと考える。

本講では生活に関する化学を衣、食、住に大きく分けて講義を進めていくつもりである。

#### 【自然科学概論】 選択2単位 小 松 真理子

C. P. スノーが『二つの文化と科学革命』（みすず書房から邦訳刊）で言ったように、今日、自然科学的素養をもつ人々と、人文科学的素養をもつ人々とは断絶しているかに見える。そして、今日のような科学技術文明の盛期にあっては、自然科学的なものの見方、方法、また自然科学がもたらす世界像も、優位を占めているかに見える。自然科学的方法のもつ客観性、確実性、普遍妥当性は揺らぐが、それが科学技術として駆使された場合の力の大きさが、その有効性を示しているように見える。しかし、この自然科学も、今でこそ普遍化されているが、もともとは西欧近代が産み出した、特殊な産物であった。それゆえ西欧近代精神を強く刻印されて成立したものである。

本講義では、こうした自然科学の特質を対象化し、近代科学の成立した過程を見、それがもたらしている世界像の批判的検討をもあわせて行ないたい。

講義内容は、

1. 自然科学の方法、特質
  2. 近代科学の成立史
  3. 近代科学的世界像の再検討
- という順序で展開します。

**【数 学】** 選択2単位 安藤満生

高等学校の数Ⅰの知識程度で十分理解できる範囲の 1) ベクトル及び行列式、2) 微分法、3) 積分法、4) 集合と写像、及び 5) 確率・統計などをとり扱う。又、社会一般の経済学で広く用いられている線形代数の知識を得るために、その入門程度の内容を行う。

但し、時間の関係で上記テーマの全部を学習するのではなく、その年度によって重点的に一つ又は二つのテーマを取り上げ講義する。「数Ⅰ」の範囲を越える事項を取り扱う場合、それを十分に解説した上で学習する。

**【数 学】** 選択2単位 山本 康

数学のみならず、科学技術の出発点は数値を求めることである。そのためには、代数学や三角関数等の単純な手法の他に、はるかに便利で応用範囲も広く、又複雑な問題も解決可能とする微分積分学がある。一般教養としての数学という見地からも微分積分は重要なので、本講で採択する。講義は高等学校数Ⅰの知識で充分理解出来る様、北アメリカの教科書を参考にした分かり易い方式で行う。又高等学校数Ⅱで学習する単一の代数関数の微分積分を更に拡大して、代数関数の積、商指数、対数、三角関数及びその組合せた関数をも包含する。

講義や応用問題は抽象論に陥ることなく、なるべく身近な現実的な主題をとりあげて、興味あるものとする。更に数学の国際性という見地から、随所に数学用専門英語を取り入れ、英文の応用問題等も取扱う。

主な講義内容は次の如くである。

1. 微分とその性質  
 応用問題として“Growth and Decay in Chemistry, Biology and Business”を含む
2. 微分の応用問題  
 主に速度、加速度、等運動に関するもの
3. 図形の量的特性  
 最大、最小や増減の問題
4. 与えられた微分を有する関数  
 応用問題として“Business and Population”を含む
5. 面積と積分、体積及び他の応用

**【生 物】**

選択2単位

細野 英夫

人間と自然とのかかわり合いについて、どうあるべきかという論議は近年盛んである。人間と環境とのつながりが密接であり、しかも環境汚染や公害等が発生しているからである。そこでエコロジーに関する問題を考察し、環境についての認識を深めることをねらいとして講義を進めてゆく。

- 講義題目例
- 生態系とその成り立ち
  - 人類と自然とのつながり
  - 自然保護について

テキストを使用する。

**【統 計 学】**

選択2単位

沖津 直

現代は情報化社会である。多くの情報がテレビや新聞を通じて国民に報道されている一方、官庁、研究所、企業はいろいろな科学的な研究データを整理・集積している。テレビの国会中継で議員が使う数値は、多くは官庁統計であるし、研究所や企業は統計的方法を用いて研究をしている。本講では、統計学の基本的な考え方と原理を学習していく。まず、数量的データの平均を計算したり、表やグラフを書くことから出発する。

# 外国語科目

【英語】（経営） 必通4単位 塚越千由

今日のように国際交流の激化した時代において、国際共通語である英語の理解の必要性は言うまでもありません。英語を理解するという事は英語の言語的能力を身に付けることと、英語圏の文化を知ることです。

授業においては comprehension questions, chart exercise, visualization exercise, vocabulary exercise, writing exercise, discussion questions 等の練習を通じて、読み、書き、聞く、話す、という4つの能力のバランスをとりながら、英語の読解力を伸ばすように行います。さらに、教材を利用して国際理解の道に通じ、異文化間コミュニケーションの大切な要素ともなる文化について学んで行きたいと思えます。教材は、わが国と密接な関係にありながら、意外に未知の部分の多い米国の文化について知るために次のものを使用します。

テキスト：北尾憲治、他著、AMERICAN HOLIDAYS（英潮社新社）

【英語】（経営） 必通4単位 山本 康

経営科女子学生の学ぶ英語は、将来女子社員として又は社会人として即戦力となるものであり、又商社マンや海外進出企業社員の妻として役に立つものである事が望ましい。

そして、何よりも学習が楽しいものでありたい。そのために本講では、“国際事業に於ける契約” “国際貿易と金融” “ビジネスレター”等を内容とする易しいビジネスイングリッシュを取扱う。更に国際社会で女性に必要なエチケットも紹介したい。（以上はプリントを配布して行う。）次に授業時間の半分位は、女性を対象とした英文小説の講義に割りあてたい。これは、L. L. 設備の利用出来る総合教材で行う。講義全般を通じて、読んで書くだけの英語でなく ORAL, AURAL ENGLISH を含めた多角的な講義を行う。

参考文献は次の通り

THE CONTRACT IN INTERNATIONAL BUSINESS.

“ECONOMICS.” LIPSEY, SPARKS, STEINER

出版社 HARPER & ROW

“EFFECTIVE LETTERS IN BUSINESS.”

SHURTER. 出版社 MCGRAW-HILL

“ETIQUETTE” EMILY POSTS’

出版社 FUNK R. WAGNALLS

MANUAL OF AMERICAN ENGLISH PRONUNCIATION

LIFFORD H. PRATOR JR.



IMPROVING SPOKEN ENGLISH

JOAN MORLEY.

IMPROVING AURAL COMPREHENSION

JOAN MORLEY.

【英 語】（経営） 必通4単位 樋口和彦

経営に関する専門用語の理解と、国際語としての英語により一層親しませることに重点を置き、up-to-date な内容の英文ビジネス記事を読んで行く。

【英 語】（経営） 必通4単位 塚田朋子

本年度は下記の論文（最初の授業の時にプリントを配布する）を読むことにしたい。  
Pricing and Market Entry in Japan  
毎回かならず予習をし積極的態度で授業に臨んでいただきたい。

【英 語】 必通4単位 渡辺 忠

諸外国の文化を理解することは、国際化時代の今日、ますます重要になっている。とりわけ、西洋文明の深い理解なしには、日本人が彼らと対等のパートナーとして付き合っていくことはできない。西洋文明の根幹をなす西洋哲学を学ぶことは、その不可欠にして最適の方法である。西洋の思想家についての知識は、諸外国で活躍しようとする者にとって、たとえ直接の役に立つことは無くとも、必須の教養であるといえよう。

但し、著者名と書名の棒暗記といった、大学受験の世界史レベルの浅薄な「教養」では有害無益である。哲学史は一般にこうした史的事実の羅列か、特定の思想的立場からの概括に陥りがちであるが、本書の著者 Wedberg は、哲学的問題そのものに即した展開を心がけており、論述も一貫して中立的である。西洋的思惟そのものを深く理解しようと欲する者にとって最適の書といえる。

授業は本書の論読という形をとるが、重要な問題に出合った場合には、原典（殆ど邦訳されており、プラトン、アリストテレスは本格的な全集から文庫まで数多くのものが出版されている）をふりかえるなど、十分な時間をかけて読んでいく予定である。

テキスト：「A History of Philosophy Vol. 1」

著者 Anders Wedberg

版元 Oxford : U.P.

（ペーパーバックで2,000円前後）」に変更

【英 語】 必通4単位 高橋 節子

本年度の授業は、ビデオを教材に取り入れることで、聞いて、話して、寸劇を演じるという能動的なものにしたいと考えている。授講生には積極的に授業に参加する姿勢が期待

される。具体的な教材については、最初の授業の際指示する。

【ドイツ語】 選通4単位 岡本正巳

大学生になってのとまどいの一つは教養科目と専門科目の比重の評価であるが、特にいわゆる第二語学の意義に対する疑念が起きることである。本学は単に英文科ばかりでなく、経営、幼児教育両科に対しても国際的視野に立った社会人の養成を眼目としている。先進国、特にドイツ、フランス民族の諸国のような高等の文化、科学を育てた場合には世界の共通語といわれる英語を通じては到底理解し切れない面がある。私には1日10語覚えれば2年間に7000語になり、新聞を楽に読める力がつくという持論が根付いている。そして、外国語を習得するには6の「キ」が必要と考えている：すなわち、語学向き、やる気、根気、暗記、勉強好き、人好き、である。この外国語習得に必要な要素を活用してポキャプラリーを豊富にして、専門知識を深め、教養を高め、国際的視野の涵養にドイツ語を生かす基礎を固めてもらいたい。

授業は余りバダンティックに陥らない程度にきびしく発音、文法を教え、テープ、ビデオ等を使用して単に頭だけでなく、目、耳、口を通じて、ドイツ語も同じ人間の言葉である限り、決して困難ではないという見方を受講者に納得させるよう試みたい。

【ドイツ語】 選通4単位 的場哲朗

発音から始めて基本的な文法を一通り終え、講読ないし会話へと発展して行くための“基礎”を作るのがこの授業の目標である。この目標に達するために映画、音楽などを用いるつもりであるが、いずれにせよ、相当な努力と根気、それに集中力を要するものである。少くとも受講者は次の点に着意してもらいたい。

- (1) 解説は繰り返さないから、聞き流しにせず必ずノートにとること。
- (2) 学んだことを修得するには、参考書、ラジオ・テレビなどによって知識を拡充すること。

テキスト、参考書、辞書などは授業中に指示する。

【フランス語】 選通4単位 石田和子

「一つの外国語をマスターすることは一国・一城を攻略するに等しい。」とよく言われます。第2外国語としてフランス語を学ぶことは、単にフランス文を読み、フランス人と話せるようになることだけではなく、広くフランスを知りフランス文化に通じることが目的であり、さらに私達が日本をよく知り日本語や日本文化の特質をより一層深く理解する為でもあります。

こうした立場に立ってこの一年間では、簡明なフランス文を中心に初級フランス文法を修得して頂きたい。後期の後半にはできる限り時間を割いてシャンソンを聞き生のフランス語に接する機会を多くしたいと思います。フランス語は英語とも深くかかわっているの

で、フランス語に通じることで今後の英語学習に必ずや新しい展望が開け、幅広い見方で英語を把握することが容易になります。英語科の学生ばかりでなく幼児教育科・経営科の学生にもフランス語を知って欲しいと思います。

# 保健体育科目

## 【保健体育講義】

必修1単位

関根慶雄

心身ともに健康にして能率的であることは、教育作用の必須条件であるのみならず、よい社会生活の基礎でもある。

したがって、保健体育講義は保健体育に関する総合的理解と高い識見を養うとともに、将来の生活を健康で豊かにさせるためのものとする。

このような考え方から、

序 教育の問題点

(1) 人間と運動

(2) 現代生活と健康

(3) 運動不足症の対策

(4) 体力のとらえ方と体力づくり

(5) 女性とスポーツ

などの視点からアプローチする。なお、参考文献は授業においてそのつど紹介する。

## 【保健体育講義】

必修1単位

三宅綱子

## 【体育実技】

必修1単位

三宅綱子

知識学習に偏しておとっていると思われる躰けのやりなおしを、日本古来の体育道である武道を媒体として履習してもらう事をネライとします。

## 【体育実技】

必修1単位

塩入俊次

将来、職場の仲間や、家族と楽しみながら運動ができるように、生涯体育の知識・技能・体力を身につけ、健康であることの喜びを感じられるようにしたい。

# 専門教育科目

## —英語科—

【英語学】 必通4単位 小林 絢子

英語はインド・ヨーロッパ語族に属するが、同じくその一員であるドイツ語、ラテン語から多くの語彙を借入している。文法的にもこの両者に負う所が多い。英語の成り立ちを説明し、現代英語の特性を浮き彫りにしていく過程で英語に親しみを覚え、古今の名作の一部に触れる喜びを味わってほしい。

参考書：

Philip L. Gerber : The Growth of English 成美堂

H. Alexander : The Story of Our Language 成美堂

芹沢 栄 : 「英語の輪郭」開拓社

教科書は開講時に指示する。

【英語音声学】 必通4単位 小林 絢子

音声学の3つの部門、すなわち調音音声学（生理音声学ともいう）、音響音声学（物理音声学ともいう）、そして聴覚音声学のうち調音音声学の分野における音韻論を学び、英語の母音と子音の緻密な理解へと導びいていく。実践としては正しい発音の練習はもとより、ストレス、ピッチ、イントネーションがより英語らしくなるよう発声訓練をしてもらう。教科書は開講時に指示する。

参考書：

牧野 勤著「英語の発音」東京書籍

J.O. O'Conner 著 : Better English Pronunciation 成美堂

【英語音声学】 必通4単位 柳田 恭子

正しい英語を話すのに必要な知識を習得することを目的とし、英語特有の音組織を次のような観点から学ぶ。1. 発音器管と音の分類、2. 母音・子音の発音と音組織、3. 音節構造、4. 音連結に伴う音の変化、5. 強勢とイントネーション等、発音練習も重視する。

テキスト：「演習英語音声学」安藤賢一著

(A Practical Course in English Phonetics) 成美堂

【英文法】 必通4単位 石黒 哲三

とにかく、英文法と言うと、固苦しい感があるので、そう肩肘はらずに英文法の総整理

をしたいと思っている。最近は高校で体系的な英文法学習があまりなされていない現状なので、accidenceからsyntaxまで、英文法を体系的に学習、幅広い英文法の知識が身につくようにやってゆきたいと思っている。

テキスト：永嶋大典ほか著 新大学英文法（南雲堂）

**【英文講読Ⅰ】** 必通4単位 石黒哲三

この講座では、英語を読む楽しさ・面白さでもいったものが身につく、知らず知らずのうちに英文に引き込まれて思わず読み通してしまうような珠玉の短篇を集めたものを読んでゆくことにした。それぞれにa surprise endingがあって学生諸君をアッとさせるのは必定。楽しみながら英語の読解力がついてゆくようにやってゆきたいと思っている。

テキスト：石黒哲三編 The Selected Short Stories（コロニー出版）

**【英文講読Ⅰ】** 必通4単位 渡辺忠

高度な科学技術の成果に関する知識は、今日、全ての人々にとり増々必要なものとなっているが、反面、根柢となるべき合理的思考の訓練は充分なされていない。本書は、合理的信念が如向なるものであるかについて、認識論、科学方法論、言語哲学等を背景に平易に問いたものであるが、通俗概説書の類とは明確に異なり、一級の哲学書としての格を有する。著者の一人(QUINE)は米国を代表する今世紀最重要哲学者のひとりである。授業は、単なる英文和訳ではなく、本書の内容及び関連する事項についての、詳細な吟味となるので、学生には英文解釈力だけでなく内容を消化し批判的に検討するまでの積極性を期待する。

教科書 The Web of Belief

著者 W.V. QUINE, J.S. ULLIAN

版元 Random House

**【英文講読Ⅱ】** 必通2単位 向井千代子

いわゆる講読としての英語のみならず、聞く英語にも力を入れたいので、放送の英語や、キング牧師の名演説、英語の歌なども取り上げ、総合的な英語力をつけることをめざす。テキストとしては“English from the Mass Media”（金星堂）を使用する予定だが、読解力をつけるためにその他速読用の教材も適宜使用したい。

**【英文講読Ⅱ】** 必通2単位 的場哲朗

テキスト：Ways Of Communicating. 桐原書店

**【英文講読Ⅲ】** 必通4単位 小林絢子

欧米の社会生活の側面をあらわす独立した主題について、2～3頁にまとめられた文章

を読んでいく。主題は日常生活に関するものとしては“Canning Food,” “To Be or Not To Be a Vegetarian,” “Smoking and Cancer,” 経済生活に関するものとしては“Money,” “Diamond,” “Auction Sales” など。

教科書は、伊藤秀一編著、Practical Faster Reading 朝日出版社

**【英文学講読】** 必通2単位 向井千代子

現在イギリスで活躍中の作家である Alan Sillitoe と Edna O'Brien の短篇を読む。Sillitoe は D.H. Lawrence と同じくノッチンガム生まれの労働者階級の作家であり、労働者階級の人々の生活を、彼らの日常の言語に近い文体で描いている。一方 O'Brien はアイルランド出身の作家で、繊細で傷つき易い女性の眼を通して、女性の愛や孤独の問題を扱った作品を多く書いている。これを機会に2人の他の作品にも親しんでいただければ幸いである。

テキスト：A Trip to Southwell — シリトー、オブライエン短篇選 — (三友社)

**【英文作法】** 必通4単位 柳田恭子

英文構成上必要な文法事項を更に学ぶと共に、英語と日本語の表現上の相違を理解し英語を運用する能力を養う。

テキスト：「English Usage and Composition」(現代英作文) 松浪 有著 (南雲堂)

**【オーラルイングリッシュ I】** 必通4単位 Matthew Shak  
James Chambers  
David Bradley

このクラスのねらいは、日常英語で、学生が、コミュニケーションできるようになることである。例えば、好きなことや必要なことの表現、旅行会話、買い物、道案内の仕方、仕事や日常生活についての話し合い、更に、過去や未来の出来事も含む。

方法としては、下記を含む種々の形態をとる。ダイアログ・変形ドリル・質問応答練習・インタビュー等。

参加度合を増強するために、1対1、又はグループに分かれて、生徒は積極的に学習する。

予習及び定期的な出席率が、必要条件となる。オーラル練習の補助に、筆記による課題も出る。

オーラル I と L L I の教育のねらいはそれぞれ結びつき、決してバラバラではない一貫教育ができるように配慮しました。この一貫した教育のねらいは学生たちが英語への理解をさらに深めるとともに組織的に英語を話す技術を身につけるよう基本的なやり方を考えたものです。

**【オーラルイングリッシュⅡ】**

必通2単位

J. W. Rogers

This course aims to give students the chance to acquire communicative skills in English. A variety of interesting topics will be covered such as English and American lifestyles, customs and traditions, differences between Japan and the west and so on. Students will practise listening skills and at the same time be increasing their knowledge of the world beyond Japan and the importance of English as a language of international communication.

This course will be conducted entirely in English.

Dian Chute

※ Rogers先生とDian先生の両方をとること、片方だけでは単位にならない。

**【L L I】**

必通2単位

永元忠志

本学の特長はオラル学習と、それに並行するLLにある。日本人の英語学習だけでなく、逆に英国人や米国、ドイツ、ロシア、中国の人たちが日本語を勉強するときのヤマ場も、実はこの発声のポイントをいかに乗り越えるかで、語学学習の成果が測られると思う。ちょっと間違えると、いわゆるアイデアレクト（個人方言）症状にかかるが、これは簡単に直らない。教材選正のほかに外国人講師の応援も得て共学したい。

**【L L I】**

必通2単位

R. 丸山 Franz

**【時事英語】**

必通2単位

永元忠志

教材の多くは英字新聞や雑誌から引用する。将来の就職試験に役立つという巧利的なねらいだけではなく、英語を通じて教養を磨き、知識を身につけたいものだ。教材は最低一週間前に配布するので、予習は欠かせない。

**【国語表現法】**

必修2単位

日下健一

視覚的言語表現があふれる現代社会においては、必然的に文章を書く意欲を低下させつつあり、したがって文章表現力を高めるのにはどうしたらよいかを学習するのが、国語表現法のねらいである。

○ 表現について

- (ア) 文章とは
- (イ) 文章の構成の手順
- (ウ) 叙述の様式
- (エ) 種々の文章の特質
- (オ) レポート・論文の書き方
- (カ) その他

○ 表記について

- (ア) 日本語の系統
- (イ) 世界の言語の構造
- (ウ) 漢字・かなについて
- (エ) 句読法と符号
- (オ) 敬語について
- (カ) その他



**【英語学演習】**

選通2単位

小林 絢子

英語へより親しむため、古典の名作の一部を紹介しつつ、その文の成り立ち、背景を説明する。テキストとしてはRichard Goodman著、A Word in Your Ear (金星堂)を使用し、現代の英単語の歴史を楽しくたどってみたいと思う。

**【英文講読A】**

選通2単位

的場 哲朗

夢、おとぎ話、神話などはどういうことを私たちに語りかけているのだろうか——。科学や技術が“進歩”しつつある今日、いやむしろそういう時代だからこそ、一度尋ねてみたい問いであろう。私たちは、Erich Fromm “The Forgotten Language — an Introduction to the Understanding of Dreams, Fairy Tales and Myths”を手掛りにして、現代社会の中に忘れ去られたものに思いを潜めてみたい。

受講者は、次の参考書を読んでもらいたい。

The Heart of Man. (『悪について』紀伊国屋書店)

The Sane Society. (『正気の社会』社会思想社)

この二著はE. Frommのものであり、英文も実に読みやすいものである。

Gelassenheit (『放下』理想社)

これは、M. Heideggerのもので、現代において学問するとはどのような試みであるかを簡潔に述べているのですすめたい。意欲ある諸君に受講してもらいたい。

テキスト：The Forgotten Language, (Grove Press, Inc. New York)

**【英文講読B】**

選通2単位

的場 哲朗

昨年は、ヨーロッパの伝統を通じて「ファンタジー」がどのように展開されてきたのかを一年生諸君と学んだ。今年は、心理学者S. Freudを手掛りに、私たちの深層意識に眠る(覚醒する?)深層心理、無意識の問題に光をあてたいと思う。テキストはイラストも多く、それだけで十分おもしろいものであるが、その内容は今日の時代に生きる私たちの深層意識に触れるものばかりであり、この意味で多くの学生諸君の関心をそそるものと思う。やる気のある多くの学生に参加してもらいたい。

テキスト：Freud For Beginners 太陽社

**【英文講読C】**

選通2単位

David Bradley

外国人と接する時よく話題にでるのは、お互いの国の生活や習慣ですが、こういうようなこと、つまり自分の国を紹介し、説明するのは意外にむずかしいものです。

本講座では外国と日本を比べながら文化ということについて考え、日本をどういうふうで紹介できるかを話しあうのである。

テキスト：Polite Fictions

by Nancy Sakamoto and Reiko Naotsuka Published by Kinseido

**【英文講読 (特)】**

選通 2 単位

石 黒 哲 三

この講座では、英米の著名な作家めぐりといった形で、英米文学界の著名な作家の「さわり」の部分を取りあげ、その作品の解説は勿論のこと、その作家の歩み、業績、文体といったものをその作家の生きた時代背景とともに総合的に学習してゆきたいと思っている。文学作品研究と文化史研究の融合のような講座にしたいと思っている。

テキスト：石黒哲三編 英語名文選 (コロニー出版)

**【英文作法 (特)】**

選通 2 単位

柳 田 恭 子

英語特有の構文や慣用的語句、表現法を学び参考にし乍ら自然な英語らしい英語が書けるようにしたい。

テキスト：「高級英作文演習」 安徳典光著

(An Advanced English composition) (開文社)

**【英 文 学 史】**

選通 4 単位

岡 田 忠 軒

ことばの美と深み、喜びを知るのは文学によってである。英米の文学作品を通じて英米文化の底を流れる人々のところに触れれば、実用英語にも新しいひろがり、豊かさが得られるだろう。長く読み継がれた（それは不変の価値を示す）英文学の古典の一流作品を知り、味わうための案内をするのが英文学史だ。米文学につながり、むしろ世界文学として、その鑑賞は国際文化人としての教養に欠かせない。教材にかんたんなテキスト使用。

**【英 文 学 史】**

選通 4 単位

J.W. Rogers

The aim of this course is to provide students with a basic knowledge of the history of English literature. Beginning with a discussion of the origins of the English language, students will then look briefly at different periods of literature up to the present day. It is hoped that certain works will be read in class in a simplified version to help students improve the important skill of reading.

This course will be conducted entirely in English.

Text : An Outline of English Literature (Longman).

**【米 文 学 史】**

選択 2 単位

岡 田 忠 軒

アメリカの歴史は英本国からの離脱に始まるが、その文学は英文学の伝統の継承に始まる。そこからアメリカ固有の精神の発見、めざましい国土の発展にともない、急速に高度化複雑化する産業社会を反映しつつ、多彩な独自のアメリカ文学を生んできた。現代アメリカ精神の基盤をなす流れを辿りつつ、各時代の代表的作品への橋渡しを試みる。

**【米 文 学 史】**

選択 2 単位

Donald Long

**【英米文学演習】**

選通2単位

安藤 登美子

前半はカルチャーショックについて読む。日本人が外国に出た時に感じるものでなく、外国から日本に来て住んだ時に受けるカルチャーショックを理解することによって、違った視点から、我々の文化を見つめてみたいと思う。

My Culture Shock by Caroline Dale

後半は人間の半分を占める女性についての講読で、この20世紀を生きている（あるいは生きた）女性で、何らかの社会的価値のある仕事をなし遂げた人の生き方について読む。この中から、将来、自らの生きる姿勢を確立する上で何らかの参考にしてもらえればと思う。

Famous Women of the Twentieth Century by Carol and Diana Christian

**【オーラルイングリッシュA】**

選通2単位

Matthew Shak

The Oral A course continues the general emphasis of Oral I on comprehension and speaking skills, but in this course, greater stress will be placed on situational conversation which focuses on daily and interpersonal activities.

This course will be conducted entirely in English.

Class size will be limited to twenty students.

TEXT: *Yoshie Goes To New York* (Pergamon Press) ¥1310

**【オーラルイングリッシュB】**

選通2単位

D.R. Perry

英語を話すのには、口だけではなく、目も耳も手も使わなければ正確に話せません。

授業は、一年間「楽しい会話、楽しい授業」と心がけてすすめてゆくつもりですが、それには、「全員が集中して授業に参加する気持」が必要です。全員と会話をしますから心をひきしめて申し込んで下さい。

尚、席はだれがどこと決めませんが、名前をおぼえる都合上、毎週だいたい同じ場所にすわるようにして下さい。KDD、航空会社等の就職希望者は必ず受講する事。

**【オーラルイングリッシュC】**

選通2単位

J.W. Rogers

In this course students will learn how to communicate in every day English situation. All four skills of listening, reading, writing and speaking will be practised with special emphasis on speaking. Conversational topics will include such interesting things as dating, movies, travel, getting a job and finding a place to live. Students will be involved in situational role plays and group work to enable them to practise speaking and participate actively in class conversations.

Some written homework will be given but the emphasis of the course is on oral performance in the classroom.

This course will be conducted entirely in English.

Dian Chute

※ Rogers 先生と Dian 先生の両方をとること、片方だけでは単位にならない。

**【言語学】**

選択2単位

本年度休講

**【商業英語】**

選通2単位

塚越千由

今日わが国の国際経済環境はいやが上にも厳しさをましています。しかし海外資源に依存しなければならない日本は、言葉だけでない本当の国際的な理解と協力を率先して実行しなければなりません。このような状況にあつてますます国際語としての英語の重要性が痛切に感じられます。

商業英語という貿易を思いだし、商社がすぐに念頭にうかびますが、貿易（国際取引）は商社の窓口だけで行われるものではありません。生産から消費まで、現代の言葉で言えばマーケティング、それも国際マーケティングの全ての段階に関係しています。商社のみならず、銀行、保険会社、運送会社、製造業者など全てに関係しています。そこで、商業英語とはあらゆる商業上の分野において使用される英語 (International Business Communication in English) のことをいい、その研究範囲は次の通りです。

1. 国際取引に用いられるレター、テレックス、電報、レポートなどの business messages の作成と読み方。
2. 国際取引に用いられる法的文書（売買契約書、代理店契約書、ライセンス契約書、合弁契約書等）の作成、解釈とその履行。
3. 国際取引に関連する技術文書（仕様書、使用解説書等）の作成と読み方。
4. 国際市場向けの各種広告、カタログ、その他調査広報活動に用いられる文書の作成と読み方。
5. 国際取引及び関連活動を扱った論文、出版物の作成と読み方。

授業では、取引市場の開発から、引合、オファー、成約、船積、決済、さらにクレームの処理に到る一連の国際取引に関するレター、テレックス、電報の business messages と、この一連の取引に関係する商用書類について、特に国際ビジネス・コミュニケーションに必要な(1)実務知識、(2)国際取引の感覚、(3)英語の運用力を養成することに重点をおいて行います。

テキスト：鳥谷剛三著、「国際貿易英語（改定版）」（成美堂） ¥1,500  
石田貞夫著、「貿易の実務」（日本経済新聞社） ¥ 600

参考書：教室にて指示する。

**【翻訳論】(Theory of Translation) 選通 4 単位 Matthew Shak**

This course will serve as an introduction to the difficulties and complexities involved in translating material from Japanese to English. Such problems as direct translation, vocabulary selection, and dictionary use will be discussed in light of the materials in use. It is hoped that students will come to realize that in translation linguistic equivalence will produce a more natural and comprehensible work and that linguistic equivalence should be the goal of any translation.

This course will be conducted in English to provide students with further comprehension practice.

No text will be used but hand-outs will be given to students for translation practice.

**【タイプライティングⅠ】 選通 2 単位 向井千代子  
Dian Chute  
Eileen Sakai**

This course aims at students acquiring basic typing skills. The first semester will be spent in learning key positions. The second semester will be used to increase typing speed, learn how to type business letters and learn the lay-out of forms.

The text to be used is COLLEGE TYPEWRITING by Yoko Taniguchi

(Aiiiku Shuppan K.K.)

**【タイプライティングⅡ】 選択 1 単位 向井千代子**

タイプライティングⅠで学んだ基礎の上によって、更に技術的な向上をはかる。スピードテスト、作表、レター作成の練習を行うのみならず、就職後の現場で役立つような、タイプライティングと関係のある実務上の基礎知識も学ぶ。全員が1分間に30語以上のスピードで打てるようになることをめざして頑張ってもらいたい。

**【秘書学】 選択 2 単位 高山 繁夫**  
幼児教育科の【秘書学】を参照のこと。

**【近代政治思想史】 選択 2 単位 金坂 寿郎**

政治思想とは、改革の論理である。近代政治思想史を通じて、諸君と共に、21世紀の政治理念を探究してみたい。

**【ゼミナール】 選通 2 単位 永元 忠志**  
“国際国家・ニッポン”

首相の国連創設40周年記念講演でも、わが国を“国際国家”と定義づけた。

日本人は毎年約500万人が海外に出かけ、約200万人の外国人も日本を訪れている。

日本は食糧ばかりか衣類、住宅、交通等の原料もほとんど外国から輸入し、精製品を輸出して豊かな国際国家となっている。新聞、テレビ、報道も海外の話題であふれ、一日といえども世界のことを考えずに日本人は生きられない。

こうしたなかで、日本は世界に向かって開かれた社会か？ 世界の東西問題や南北問題とは何か？ 私はこの国際社会にどう生きるか？ などを基本に、世界約170カ国を紙上で旅をしながら考え、討議したいと思う。

## 【ゼミナール】

選通2単位

向井千代子

本年度のゼミナールでは、19世紀英国を代表する小説家の一人である George Eliot を取上げ、その代表作 *Middlemarch* を読む予定である。George Eliot は本名 Marian Evans といい、イギリス中部地方の出身である。Middlemarch は中部地方の田舎町の名前であり、物語はその町及び町の周辺に住む中産階級の人々の生活を扱っている。かなりの長篇であるので全部は読み切れないかもしれないが、結婚や家族の問題などを扱った、学生の興味を引く章を選んで精読し、議論し合いながら授業を進めて行く予定である。小人数制のクラスなので、特に読書好きの意欲的な学生の参加を期待している。

# 教 職 専 門 科 目

【教育原理（中）】 必修2単位 稲垣友美

中学校の教育現場に必要な実践原理を、下記項目に従って講述する。

- 1) 教育の目的と制度
- 2) 教育の内容と方法
- 3) 教育評価
- 4) 学校と地域社会

【教育心理学】 必修2単位 神戸文朗

本講では「適応」とは何かという問題を中心テーマとして、比較行動学、発達心理学、人格理論学等による考察を行いたい。

テキストは「教育心理学」（実務教育出版）を使用する予定である。

【英語科教育法】 必修2単位 塚越千由

英語科教育法の講義として取り扱うべき事項は大体次のようになるであろう。

1. 英語科教育の歴史
2. 英語科教育の意義と目的
3. 英語指導法の発達と各種指導法
4. 指導理論の言語学的背景
5. 学習指導計画と指導案
6. 英語科教育の評価法
7. 学習指導要領

これらの事項はどれも重要なもので、英語教育に従事しようとするものは、これらについて一通りの知識を有していなければならない。しかしながら、限られた講義時間の中ですべてを取り扱うことは出来ないので、本講座においては、現在までの英語科教育に関する内外の指導法を検討し、我国においてはどのような方法、教材が妥当かを考える。更に学習指導案の作成、テストと評価法などの英語科教育の実際的な面についても演習をまじえながら講義する。

テキスト：「英語指導の基本」

池永勝雅 小笠原八重著 （桐原書店）

参 考 書：M. Finocchiaro, English as a Second Language （金星堂）

「英語指導法ハンドブック導入編」

簡約版 伊藤建三他編集 （大修館）

「英語科教育・基礎と臨床」

五島忠久 織田 稔著 （研究社）

**【道徳教育の研究】**

必修2単位

梅 沢 茂

科学技術の進歩によって、現代社会は急速に変貌を続け、種々の社会現象を引き起し、人間精神に悪影響を与えている。そのため、日本人の価値観が動揺している。こうした状況をふまえ、よりよく生きるための心構え、その基礎となる価値論について考察する。

**第1章 社会の変貌と人間性の喪失****第1節 社会の変貌**

- 1 変動の激しい現代社会
- 2 急激な変貌をもたらした原因
- 3 都市化現象

**第2節 人間性の喪失**

- 1 所属感の喪失
- 2 主体性の喪失
- 3 無関心性の増大
- 4 感覚的欲望の増大

**第3節 われわれはいかに生きべきか**

- 1 社会や国家の衰退の原因
- 2 われわれの責任と自覚

**第2章 価値の意識と選択****第1節 価値とは何か****第2節 価値の表われ方****第3節 価値の選択****【教育実習】**

必修2単位

塚 越 千 由

教育実習は教職過程のしめくりともいうべきものである。教員免許取得のための単位の履修は講義、研究、演習等の形式で大学で履修する。しかし教育実習は一定期間実地に教育現場において実習して、学校における「教える」ことの体験と、教育活動を通じて教師としての自覚と仕事への理解を学ぶことを目的としている。そこでこの教育実習の目的が十分に達成されるように、以下の内容について講義を行う。

1. 教育実習についての一般的な注意事項
2. 教育実習の心得、心構え
3. 教育実習の意義、目的、目標
4. 教育実習の内容、方法、評価
5. 教育実習の技術
6. その他

学習指導案、板書、教具の使用法等

**【青年心理学】**

選択2単位

松 山 依 子

幼児教育科の【青年心理学】を参照のこと。



# 専 門 科 目

## 一 幼児教育科一

### 【音 楽（理論）】

必通2単位

鎌 田 弘 子

一年生のソルフェージュで音楽の基礎能力を養った上で、いよいよ子供達に音楽の指導を行うための方法やそれに必要な技術に重点をおいて指導します。

音楽理論という科目から申しますと、理論が中心に思われますが、ここでは、理論は必要最少限にとどめ、実際面ですぐに役立つ事を、より多く修得出来る様に指導します。

- ・ピアノ伴奏のつけ方→譜面をみないで、すぐにピアノの伴奏がつけられる様にする。ハーモニーのしくみを良く理解し、主要三和音程度を用いて正しく効果的な伴奏をつける。
- ・創作→モチーフの模倣、展開、対比を理解し、二部形式程度の作曲をする。
- ・リトミック→音楽の刺激に対して、適確かつ敏速に身体反応を行う。ダンスの基礎ステップをマスターする。身体による表現能力を養い、創作ダンスへと発展させる。
- ・器楽合奏→各々の楽器の特色を生かし、楽しい器楽合奏を行う。効果的な編曲法を研究する。
- ・音楽鑑賞→子供達に楽しく音楽を聞かせるために考える。

### 【音楽Ⅰ（ソルフェージュ）】

必通2単位

富 田 英 也

荒 井 弘 高

森 谷 和 子

音楽の総合的な力を養うために、特に音楽の基礎づくりに重点をおいて指導します。

幼児教育者にとって、ピアノの演奏技術を修得する事は勿論ですが、同時に音楽のしくみや流れを正しく理解する事が、非常に大切に思われます。音楽は、音や声によって感情や美を表現するものですから、理論的に理解すると同時に、実際にうたったり、ひいたり、聞く事によって身体で実感し、感覚的にこれ等を修得する様指導します。

- ・正しい発声の訓練→うたの基礎は、発声であり発声の基礎は呼吸法であると云われる。まず呼吸法をマスターし、正しい発声を身につけること、年令的にも発声に最も効果の上る時期と思われる。美しい声で音楽的表現が出来る様にする。
- ・ソルフェージュ→楽譜を正しく読むため、正しく書くために視唱と聴音を行う。
- ・楽典→記譜上の約束ごとを覚え、音楽のもとである音程・音階・調・和音・リズム・拍子、その他のことがらを理解し身につける。
- ・合唱→ハーモニーとアンサンブルの美しさを理解し、音楽性を養う。

## 【音楽Ⅱ(器楽)】

必通2単位

鎌田 弘子 富田 英也  
 荒井 弘高 清水 正己  
 小倉 睦美 森谷 和子  
 小池 雅代 国松 明子  
 谷 久子 福田由紀子  
 益子州出男 石橋 友子  
 福田 紀代 今田 政成  
 大和田すが子

音楽における器楽とは、ピアノの個人レッスンである。レッスンでは、将来現場での音楽指導に役立つような基礎となる技術と知識を習得する。なかでも、童謡の弾き歌い・行進曲・童歌等が指導できるよう重点を置いている。そのためには、毎日の技術の修練と研究を決して怠たらず、音楽本来の意味（人間の感情を音によって表現する）をわすれることなく、さまざまな経験を生かし、敏感な感受性と創造性を養ってほしい。

又、幼児期の音楽は、感性がつかかわれる大切な時であるから、教材は注意深く研究し、個性のある幼児教育者になるよう努力して下さい。

本学では次のように基準をおき指導する。

グレード	基 本 教 材	応 用 教 材
A	○バイエル64番程度（音階の前）まで	—————
B	○バイエル後半程度或は、ツェルニー100番の前半程度 ○ブルグミュラー25番の簡易なもの等	○幼児曲「みんなであたおう」より ○「マーチ」集より
C	○ツェルニー100番の後半程度 ○ソナチネ簡易なもの ○他に、同程度のバロックから近・現代の曲 （例、バッハ・カバレフスキー・ギロック・湯山昭等の曲）	同 上
D	○ツェルニー30番程度 ○ソナチネ及び、ソナタ簡易なもの ○他に、同程度のバロックから近・現代の曲等	同 上
E	○ツェルニー40番程度 ○ソナタ及び同程度の任意曲	同 上

(注)

1. バイエル初歩より出発するものでも、普通の努力によって、短時間で終了できるが、進度のおそいものでも卒業時までバイエルを終了しなければ、単位取得が保留される。
2. 応用教材については、進度の如何を問わず、一年の後期より実施するが、卒業時まで最低30曲の必修曲を終了しなければならない。（別に配布するピアノレッスンカード参照）
3. 教材については、指導教官からの指示によるのが最良である。練習は学校のピアノだ

けでは不十分であるので、最低限家庭にオルガンを備え、ピアノを持つのが望ましい。

**【リトミック】**

必修2単位

馬淵明彦

リトミックは、スイスの作曲家であり同時に教育改革者でもあったエミール・ジャック＝ダルクローズ（1865～1950）によって創始された。彼の思想は、ギリシャの精神、同郷人である思想家のジャン・ジャック・ルソー、その弟子のペスタロッチ及び当時の教育改革者達、心理学者のエドワール・クレパレード、演出家のアドルフ・アピア、そして音楽理論家でリズム教育の第一人者と言われたマティス・ルュシイ等の影響をうけ、更に天与の才能に恵まれたその独創性と深い人間愛から形づくられていった。

ダルクローズの考案したリトミックの目ざすものは、私たちの『肉体と精神の一致・調和をはかる』ことであり、その教育法は、音楽教育の分野だけに留まらず、舞踏・演劇・体育・造形・詩及び障害者教育などの各分野にも大きな影響を与えている。リズムをその教育の基礎に置きながらも、そこには身体を通しての自己表現、すなわち魂の様々な感動や精神的活動を身体を通して如何に表現するかが内包されている為に、上記のような各分野にまで影響を及ぼしていったものと思われる。

音楽教育におけるリトミックでは、音楽を通して、リズム・メロディー・ハーモニー・ダイナミクス・アゴーギク・ニュアンス・キャラクター等を身体を使って直接経験したり、自由なまたは与えられたテーマにそって自己を表現していく。それぞれの活動内容は細かくアナリーゼされ、1つ1つが無理のない段階を持ち、そして音楽活動および自己表現に必要な能力を少しずつ確実なものにしていくようにプログラムされる。五感の発達を促がし、想像性や創造性を高め、そして心と身体のバランスの良い人間づくりを目ざしてリトミックの活動は行われる。

**【美術工芸Ⅰ】**

必修2単位

粕谷圭司

創造性豊かな人格形成の上で幼児教育は欠くことの出来ない重要性を持っている。情操教育、創造教育のいずれの面においても、造形美術教育の効果はかけがえのないものである。創造する力は、幼児期からの美意識の芽生えを正しく伸ばしていくことによって発達する。美術工芸Ⅰでは、この分野における基礎技能の習得に重点を置き、幼児教育者として実践に役立つ指導力の養成を目的とした、指導内容とする。

指導内容 平面－絵画 版画  
立体－陶芸 彫塑

**【美術工芸Ⅰ】**

必修2単位

田村了一

◎ 講座内容

日本美術工芸の特異性

◎ 履修内容

レタリング  
マキシングシート利用の平面構成  
ケント紙による立体構成  
幾何学文様のパターン構成

【体 育】 必修2単位 和 気 千恵子

体育は身体活動をとおして、円満な人間性を育成する教育である。このことを踏まえて幼児体育の重要性を認識し、幼児の自発的活動を育てるための実技と理論を究明する。

- 指導細目 ○体育理論、幼児の遊びと体育  
○徒手体操、器具体操  
○リズム運動  
○フォークダンス

【体 育】 必修2単位 三 宅 綱 子

【社会福祉Ⅰ】 必修2単位 高 橋 正治郎

現代日本における社会福祉は“母胎内より墓場まで”福祉の組織、機構が形成され“福祉国家”といわれるまでにいたっている。

まずこの社会福祉事業全般について、保母として必要な基本的知識を習得させ各専門教科への学習意欲をおこさせる。

社会に対して、この事業がもつ機能と役割との重要性を理解させ、職務上の責任感を強めさせ、専門家としての誇りと専門性獲得へのモチベーションをおこさせる。

この事業の制度機構、専門技術および各種従事者に関して習得させ、その中で占める保育事業およびその社会的機能ならびに保母の地位、役割を理解し、積極的に福祉への参加の意欲をたかめたい。

【児 童 福 祉】 必修2単位 高 橋 正治郎

児童問題多発化（乳児放棄、校内暴力、自殺、家出、非行低年令化等）の社会環境において、一体現代の児童にとって幸せとは何か、を考え児童福祉のあるべき姿を現実の中に求める認識を養いたい。

現代の社会における児童福祉事業の地位と重要性を認識させ、保母としての心構えの函養をはかる。

児童福祉に関する歴史的発達についての体系的知識を習得させ、児童福祉に関する専門的教養を培う。

わが国の児童福祉の機構と制度の理解につとめるとともに、その中に存在する問題点ならびに現実に児童福祉を阻害する要因につき分析し児童福祉に対する意欲を持たせたい。

**【児童福祉】**

必修2単位

三村和男

子どもの受難時代と言われつづけて久しい。何故か、

児童が人として尊ばれ、社会の一員として重んぜられ、よい環境を与えられると言った一連の児童福祉の理念が、今や逆転の現象に直面していると言っても過言ではない。

現代の子どもの生育環境の阻害条件とは何か、を徹底的に問い直す時期に当面しているとも言えよう。

真の子育て時代を回復するための、児童福祉本来の姿を多面的に追究していくには、従来の児童福祉の歴史、機構、制度、運用の枠組を通して、児童問題をトータルに把握する学習が必要とされる。そのための素材と履修内容を配慮していきたい。

**【小児保健Ⅰ】**

必通4単位

浦瀬篤

幼児教育科の広い分野における学習のうち小児保健Ⅰにおいては小児の成人と比して異なる生理状態を把握し、又病的状態に陥った場合はその病態生理を考察しながら疾患を理解し、その原因・病状・対策を学ぶことを目的とする。

テキストは使用する予定ではあるが上記の目的に合致するものは遺憾ながら医学専門書以外には適当な本がみあたらないのが現状であるので、それを授業を通して医師としての臨床経験に基づいて解説してゆくつもりである。したがって授業においてはテキストはあくまで部分使用となる可能性大と考えられる。理由は医学の進歩は日進月歩であり教科書はその進歩においつけないのが現状で、その新しい知見を授業にとり入れ解説する予定があるので可能な限り授業に出席して新しい知識を吸収されることを望むものである。

**【小児保健Ⅰ】**

必通4単位

高岩謙之

テキスト：「小児保健」 東京書籍

**一保育内容研究一****【健康】**

必修2単位

中臣昭範

保育者は、幼児ひとりひとりの全面発達を保障することを目指さねばならない。「健康」は、保育内容の一領域であるが、人間の基本に関する重要な一面であり、幼児教育の出発点であり、到達点といっても過言ではない。

従って、教育要領や指導書によって、幼児の年齢及び心身の発達に即した教育のあり方を忠実に学習し、さらに、幼児の発育や発達の実態の把握、環境の理解、教材・教具・遊具と遊びの指導にふれ、教育計画の中でのとり扱いをねらい、望ましい経験や活動、指導上の留意点、教師の働きかけ、配慮や工夫、幼児の反応、その観点や評価などについて、総合的指導における実践事例を検討することによって、指導方法を具体的に考察し、安全についての留意、観点、管理にも目を向けて講義する。

**【社 会】**

必修2単位

芳野紀子

領域「社会」のテキストに基づき、次のように講義を行なう。

- (1) 人間が生まれた瞬間から生活し成長していく場として、社会は、人間にとって切り離すことの出来ないものである。その場としての社会の認識に基づき、保育内容「社会」を位置づけていく。
- (2) 社会と人間とのかかわり、特に誕生から入学までの乳幼児期における社会とのかかわりを、人間関係の側面に重点を置いて考察する。
- (3) 領域「社会」の主要な指導内容を、具体的に取り上げ、子どもの心身の発達に対応した指導法について教示する。
- (4) 幼稚園や保育園で生じる人間関係の問題や異常についていくつか取り上げ、その問題の意味するところを求め、解決方法について考察する。

**【社 会】**

必修2単位

中谷陽子

木村寿子

保育に於ける領域とは決して枠組を意味するものではない。それは、保育者が保育という行為をより構造的に捉えるために設けられた仮説である。仮説と考える以上、領域は聖域とはならぬだろうから、私たちはそれに対して自由に再検討を試みることができるだろう。こうした領域に対する見解を底流に、領域社会という言葉に捕われることなく講義を進めていきたいと思う。

子どもの成長を問題の中核に据え、動く子どもの姿、逆に停まろうとする子どもの内面等々をまず考察していく。そこで話題となる子どもたちは、現実の子どもばかりでなく、詩歌・小説・絵本・映画等様々なジャンルに姿を現わす子どもたちでもある。具体的な名前を持つ実在のまた架空の子どもたちを取りあげ、そこから汲みとれる成長の様相を、その子らを取り巻く世界との関連に重点をおいて論じていこうと思う。そして、子どもを取り巻く世界の一部として、保育者をまた保育という行為を、さらに幼稚園（保育園）教育を捉え言及していくつもりである。

尚、講義で取りあげる絵本等は次のようなものである。

- ミルンの詩歌・童話
- センダック等の絵本
- エンデ等の小説                      etc.

**【自 然】**

必修2単位

細野英夫

幼児とともに自然のなかで遊びながら自然を理解することのできるような教師を目標に講義をすすめる。

その間に、次のような調査、実習を取り入れ、幼児の理解を深めていく。

調査 数量・図形・時間・空間の概念発達

【言語】 必修2単位 中谷陽子

社会生活を営む人間として生まれた乳児が大切なコミュニケーション手段である言語を獲得して、やがて思考活動を発展させていく言語発達を学びながら、人的環境としての保育者（含母親）に求められる役割を認識すること。次いで集団生活に参加した子どもが経験する豊かな保育内容としての“言語”についてその充実した展開を学び、その中で言語発達に大小のトラブルを抱えた子どもへの配慮についても触れる予定である。

【言語】（二部） 必修2単位 中谷陽子  
木村寿子

“世界を知りたい欲求”をもって生まれてくるヒトの子にとって、言語は、生きるためのかけがえのない道具であり、成長を約束してくれる“恩物”であると思う。言葉のもつあらゆる機能（伝達・表現・認識・思考・想像・創造）を自由に駆使して人間は高められていくわけだが、こうした人間の片鱗は、幼児期においてすでに観察されるのである。この点からも、言語の指導は、単に言葉のための教育に終止するのではなく、人間成長に深く根ざした教育として考えられていくべきであろう。すなわち、思考力を育てる・創造性を豊かにするなどより深く幅広い視野にたって言語の教育・指導を捉え、講義を行なっていくつもりである。

子どもの声に耳を傾けながら、言葉の発達の姿を辿っていく。子どもの言葉の不思議と魅力を感じ、それを心掛しつつ、言葉に表われた（また秘められた）子どもの物の考え方・世界の捉え方・心持ちのあり方などを探って、幼児理解を深めていく。また、保育における“語り”のあり方や方法・絵本紙芝居など教育を通しての言語指導、言語を中心とした表現活動についてなど保育内容に具体的に触れていくつもりである。

【音楽リズム】 必修2単位 小倉睦美

幼児教育における「音楽リズム」の目標は、あらゆる面で急速な発達を見せる幼児期において、音楽や動きのリズムを通して健全な体と豊かな美しい心情を養い、基本的な音楽感覚を正しく培うことにあります。それには幼児教育を目指す者自身が豊かな音楽性を持って、それを理解し、現場においても幼稚園教育要領及び保育所保育指針に基づき、目的を持って活動できなければなりません。

「うたう」「ひく」「きく」「つくる」「うごく」を柱に、実技をすすめながら発達を理解し、指導方法を学びます。

**【絵画製作】**

必通2単位

塚原 哲夫  
粕谷 圭司

幼児教育は「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」等に表示された教育目標にもとづいて実施されており、その六領域の中に「絵画製作」があるが、この名称は必ずしもその内容を表わしていない感がある。これは幼児が絵をかいたり物をつくったりする造形的表現活動のすべてを意味する。

いうまでもなく幼児教育の指導者は前記、「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」および指導書の示すところに従いながら、形式的、画一的なカリキュラムを立て、教育活動を行えばよいのではない。幼児の造形的表現活動・創作的表現活動を教育計画のなかに正しく位置づけて独自のカリキュラムを作成して教育実践に入るべきものである。

この場合の独自のカリキュラムというのは指導者が幼児の発達に即しながら自らの見識で立案するものを指すのであろう、「絵画製作」はその見識を養うための基礎的な研究・学習のための課目である。

**【教育原理（幼）】**

必修2単位

稲垣 友美

教育の実践原理を講義する。教育現場に必要な方法論を中心に進めるつもりであるが、主題は下記項目のとおりである。

- 1) 学校制度
- 2) 教育の内容
- 3) 教育の方法
- 4) 学級と教師
- 5) 学校と家庭

**【保育原理Ⅰ】**

必通4単位

中谷 陽子

人間の一生を通じての発達過程の中で、最も基礎的かつ重要といわれる乳幼児の“保育”について追求する。身体的、知的、情緒的、社会的発達を総合化して繰広げる豊かな保育とは何か、まずその原理、内容、方法、歴史、また評価や保育者そのものなど保育のあり方について、自分の力で考えていく態度を養うことを目標にする。単に知識として受身に講義を聴くのではなく、実践のいくつかの課題が出されるので、積極的に取り組む努力をしてほしい。

**【保育原理Ⅱ】**

必通4単位

中臣 昭範

保育者は、きびしい幼児観、教育観、教材観を持たなければならない。これらの基礎基本となる学習が、保育原理である。原理をしっかりとふまえた実践、実践を裏付ける原理的考察こそ、より望ましい保育効果を発揮できるものである。

保育の意義、構造をはじめとして、特に発達に即した教育の内容や方法、及び幼児教育の今日的課題を探究し、教育課程、指導計画、実際指導の相互関連、教材研究のあり方などを概説し、保育者論をふまえて、反省や評価の意義、あり方を講義したい。



教育は「共育」である。原理は哲学である。真理を探究し、謙虚な自己発見の道を、21世紀に向けて育ちゆく幼児の幸せを願って、共に歩みたいと思う。

**【児童心理学】** 必修2単位 松山 依子

乳幼児期から学童期に至るまでの発達をとらえ、運動機能と、精神発達との関連性を追求する。

尚、児童の発達について、成熟期と学習説の両側面から、各々の研究結果を比較検討し、新しい課題解釈の手がかりを学習する。

以上、二つの角度から、児童の情緒、感情の発達を中心に、知的発達、社会性の発展を試み、児童の生活の大部分を占める遊びの中から、発達の過程を考察する。

テキスト：「幼児教育心理学」

**【児童心理学】** 必修2単位 神戸 文朗

これまで白紙状態のように考えられていた新生児の能力も近年の研究によって驚くべき能力を備えていることが分ってきた。こうした新しい知見も加えながら、知覚、運動、社会性、言語、思考、自己概念・能力感が初期の未分化な状態から徐々に分化し、行動の自由度が増大していく過程（即ち、発達）をシステム論の見地を基礎として追いかけてみたい。

**【実習概論】** (実習単位を含む) 高橋 正治郎  
木村 寿子  
他 実習委員

実習（教育、保育）は短大幼児教育の総合実践の場である。実習概論は、実習に参加するに際しての不安を除去し、限られた期間の実習において勉めて多くの体験を通して効果的に理解を深めるため、実習前の指導を行う。

1. 事前調査
2. 実習心得指導
3. 実習内容指導
4. 視聴覚教材を利用し指導
5. 実習日誌記入要領指導
6. その他

実習参加者は必ず受講のこと。

**【美術工芸Ⅱ】** 選通2単位 粕谷 圭司

研究内容をより深く専門的技術養成の授業内容とし、各地の美術館鑑賞なども一環に加え、審美眼も養う場としたい。

指導内容：陶芸

美術品鑑賞

【美術工芸Ⅱ】

選通2単位

田村 了一

◎履習内容

- ・ペーパークラフト
- ・シフティング

【児童文学】

選択2単位

丸山 一彦

一般文学とは異なる独自の領域をもつ児童文学の特質をキャロル、アミーチスや巖谷小波、小川未明、新美南吉らの具体的な作品の分析を通して考察し、児童文学特有の教育性・興味性や表現法等についても論及する。

【児童文学】

選択2単位

黒尾 正臣

言葉によって、児童の心の中に形成されるところの、主として「大人が子どもの心で抱えた世界」（これを「児童文学」と呼ぶ）を、観察的立場ばかりでなく、主体的立場や指導的領域までもを見渡して取り扱ってみたい。

〔講義内容〕

1. 児童文学の概要
2. 児童文学の展開
3. 児童文学の本質

【環境衛生】

選択2単位

野見山 絃子

- ① 人間集団の健康および疾病の原因を環境とのかかわりで考える。
- ② まず、ごく身近な空気、水、食物、住居、衣服などといった生活環境と健康との関連について考え、より健康的な生活をめざすためにはどうしたらよいかを考える。
- ③ さらに、1960年代の高度経済成長に伴って、大気、水質、土壌などの汚染が諸種の健康障害をもたらしたが、人の健康を保護し、生活環境を保全するためにはどうしたらよいかを考える。

空気、水、土地には限りがあり、その汚染はできるだけ避けられなければならない。また石油、石炭など何億年か以前に固定化された太陽エネルギーの遺産には限りがある。未来のエネルギー問題も考慮に入れて、さらに人間の健康の保持増進に役立つような環境作りを考え、私達の身近な効用を見直してみる。

【環境衛生】

選択2単位

小松 真理子

環境衛生学は、主に医学（保健学、社会医学）的視点から取り扱われてきたが、60年代

に公害問題が起こってからは、理学(生態学)、工学、薬学(衛生化学)などの諸科学もそれぞれの視点から参入し、環境科学として研究がなされて来ている。前者の従来の意味では環境衛生学とは衛生学(Hygiene)としてよいが、後者の意味では環境保全科学である。本講義では前者の線に沿って取り扱う。

衛生学と公衆衛生学(Public Health)というのも二語あるので区別が難しいが、ほぼ同義と考えて行く。

講義内容は、

1. 衛生学・公衆衛生学の概要

大気・水環境

病気の予防

食品衛生

2. 公衆衛生の歴史

3. これからの医学、保健学、衛生学

という順序で展開します。

**【住居学】**

選択2単位

安藤満生

住宅について、分かり易い解説によって住居の認識を高めていただきます。又、住宅の機能や空間について生徒の積極的な研究と討議に参加してもらい、特にインテリア・デザイン又は住宅の設計を生徒自身で考えることによって住居の理解を深めていただきます。

講義の内容は、

1) 住居の動線

2) 住居の機能と間取りの原理

3) インテリア・デザイン

4) 住居の外構及び環境

5) 住居の構造及び材料

6) 住居の設計例と製図方法

などについて述べます。更に住居をより良く把握していただくため、スケッチブックに生徒自身のアイデアや基本平面デザインをスケッチして学期末に提出していただきます。

**【日本教育史】**

選択2単位

稲垣友美

近代日本教育史を講義する予定であるが、学生の研究発表方式もとり入れていきたい。教科書は使用しない。参考書は必要に応じて紹介する。

**【西洋教育史】**

選択2単位

稲垣友美

アメリカ教育史の概要を述べる予定であるが、わが国の教育とのかかわりに中心を置いて考察したい。教科書は使用しない。参考書は必要に応じて紹介する。

**【児童文化】**

選択2単位

中谷陽子

本年度新たに開講される、「児童文化」である。

子どもは社会や時代の変化・進歩に非常に敏感であり、大人と違って子どもの文化をたくましく作りあげていく。大人からみると、古き良き文化を捨て去る気配もあるが、また新しいものも生まれる。

講義と同時に子どもの文化活動や文化財について、充実した楽しい研究をすすめた。好奇心、探究心の豊かで、明るい学生の集まることを期待する。

【国語表現法】 選択2単位 日下健一

英語科の【国語表現法】を参照のこと。

【秘書学】 選択2単位 高山繁夫

秘書になるための学識の他に、会社や幼稚園等に就職して直ぐに役立つ実務知識（例えば、職場の人間関係や言葉遣い、来客応待の仕方や電話の受け方・かけ方、手紙の書き方や郵便物の取扱い等）から、将来主婦としての交際知識（慶弔付合いの仕方）に至る幅広い社会人基礎的常識を、講師の会社勤務30余年の実績と現職（当学事務局長兼当学園理事長秘書）の経験とを織り込んで分かりやすく解説します。

参考テキスト：

文部省認定 「秘書検定受験ガイド」（3級編・改訂版）

財団法人 実務技能検定協会編 定価 980円

【近代政治思想史】 選択2単位 金坂寿郎

英語科の【近代政治思想史】を参照のこと。

【ゼミナール（造形）】 選通2単位 塚原哲夫

最高の教養を身につける為には、美術工芸の分野に於いても、より高い目標を目指して勉強しなければならない。

中学高校以来身につけた美術工芸の仕上げとしてこのゼミナールを選んで欲しい。

講義内容

- A 油絵画の基礎技法
- B 水彩画の基礎技法
- C 東洋画の基礎技法

【ゼミナール】 選通2単位 中谷陽子

子どもに豊かな遊びを約束するために、広義の教材つまり保育教材だけでなく、子どもたちの生活の中に腰をすえて“あそび材”を考える。

自分の課題を持って自主的に研究し、時には仲間と苦勞することは、学生生活の中で意義深いことであり、よろこんで手を使い、足を働かせることを期待している。

おもちゃライブラリーを拠点にして、研究の便利さにもひと工夫したい。

**【ゼミナール】** 選通2単位 細野英夫

保育内容「自然」での学習内容を深めることを方向目標として次のような活動を実践する。

- タンポポの観察（生活型・日周型・植生）
- 水生昆虫の採集（形態の特徴・環境への適応）
- 春・秋の自然観察（採集と標本作成）
- 尾瀬観察会（尾瀬の湿原と植物、森林植生） ー夏休み2泊3日ー

**【ゼミナール】** 選通2単位 神戸文朗

本ゼミナールでは、ビデオカメラとマイクロコンピュータを使った幼児の行動観察と分析を予定している。観察場面は自由遊び時の保育室内で、長期継続観察を行うものとする。このゼミを通して幼児の行動特性をより深く理解することを主目的とするが、併せて観察法による資料収集、集計、統計計算を経験し、マイコンの基本操作と簡単なプログラム作成能力が習得できることを期待している。

マイコンの使用台数が限られているので、ゼミの人数は10名以下を希望している。

**【保育原理Ⅱ】** 選択2単位 中谷陽子

保育原理Ⅰの基礎を発展させて、乳幼児の保育を考える。子どもを取りまく社会の多様化と、家庭の厳しい現実をしっかりと見つめて、これからの保育所保育をさぐる。また正しい対応の求められてきている障害児の保育についても、その概要を学ぶ。

**【保育原理Ⅱ】** 選択2単位 松山依子

**【養護原理Ⅱ】** 選択2単位 高橋正治郎

養護原理Ⅰをふまえて、収容施設における児童をめぐる具体的諸問題について理解を深める。児童のおかれた諸状況に対して、問題別収容の意義と、その処遇上留意すべき点を、制度とのかかわりにおいて理解させる。さらに保母としての実際処遇領域を通して制度上の課題など、体系的にとらえる素地を培う。とくに地域社会での各施設の果たす役割について十分に理解させる。

**【小児保健Ⅱ】** 選択2単位

本年度休講

**【養護内容】**

選択2単位

中井雪江

各種児童収容施設における児童の指導について事例を引用して学習する。各施設の養護内容となる共通する領域についての養護の範囲と内容について学ぶ。

多岐にわたる養護内容のうち保母の担当する内容と児童指導員、その他職種職員との関連について考察する。

**【養護内容】**

選択2単位

高橋正治郎

各種児童収容施設における児童指導について、つとめて具体的事例を使い、理解させる。すべての施設の養護内容となる、共通領域についての養護の範囲と、その内容について把握させる。

多様にわたる養護内容のうち、保母の担当すべき領域と内容につき、又他職種職員との関連等につき、理解を深める。

**【乳児保育Ⅱ】**

選択2単位

中井雪江

乳児保育Ⅰをふまえて

1. 乳児の月齢による特有の問題と保育
2. 乳児の保育計画、指導計画、育成記録について研究
3. 保育所と家庭との連絡、協力についての研究
4. 乳児院の養護計画

**【青年心理学】**

選択2単位

松山依子

青年期は、「こども」から成人への過渡的な発達の時期である。身体運動的には十分な発達をとげつつあるにもかかわらず、自我の確立はまだ不十分である。他方、大人や社会などの権威に対する反抗、それからの独立の欲求は、著しく強まるので、内心の不安が一段とつのるのが青年期の精神的特徴であるといわれる。本講義においては、発達心理学的に「青年期」がどのように位置づけられるかを、具体的資料に基づいて明らかにする。受講者は、一般教育科目の「心理学」を受講済み、あるいは受講中であることが望ましい。

テキスト：現代の発達課題－青年心理学 柏木恵子・渡辺恵子著（八千代出版）

**【乳幼児心理学】**

選択2単位

中谷陽子

新生児・乳児・幼児と人生の基本的時期に、子どもはどのような発達をするか、またそれを充実したものにするためにどのような育て方が望まれるのか。保育者としてその手掛りを得るためにも、乳幼児の知的機能、身体運動の発達、感情・情緒、社会性、人格の発達を学び、乳幼児理解の基本的実力を養う。

**【乳幼児心理学】**

選択2単位

松山 依子

発達心理学的にみて、人間の最初の段階である乳幼児期の心の成長を中心にして、身体的な発達と精神的な発達との関連性について学習を進めていきたい。

胎生期からの発達にも目を向け、3才児位までの自我の芽生えを分析し、将来の人格形成にまで論を進める。

**【臨床心理学】**

選択2単位

松山 依子

臨床心理学の領域および、その役割について概説し、主として児童期から青年期における問題行動を取り扱う。

典型的な case については、心理療法の技法を用いて、実際に分析を行い、診断、治療の具体的な考察を試みる。

尚、心理検査に関する紹介と、検査法および、心理テストの効用と限界についてもふれる。

テキスト：「現代の臨床心理学」

**(保母資格取得関連科目)****【社会福祉Ⅱ】**

必修2単位

三村 和男

福祉の問題は 100%人間の問題である。従って、人間理解を前提とした対人関係の専門的知識、技術とその実践へのかかわりが重視されなければならない。「社会福祉Ⅱ」は、複雑多岐にわたる各種の社会福祉制度をふまえて、社会福祉サービスを必要とする人びとのニーズ（特に児童）を的確にとらえ、その充足のための側面的援助を実践するための方法論を学習する科目である。

具体的には、多くの人びとのかかえている複雑な問題を個別的に、集団的に、或は地域的なかかわりのなかで、対人関係を中心として援助、実践していく過程を学習するわけであるが、その実践段階における、ソーシャルワーク（ケースワーク、グループワーク、コミュニティワーク等）の本質、技術、応用課題をとらえ、事例（幼稚園、保育園等）を織り込んだ対人関係の専門的方法の習得をねらいとしている。

単に福祉領域のみでなく、日常生活全般におけるコミュニケーションを焦点とした人間関係の理解を強調しながら、現実に役立つ学習内容をもりこみたい。

**【養護原理Ⅰ】**

必修2単位

高橋 正治郎

児童福祉の理念は、愛護、健全育成、及び生活保障と言われているが、生活をいくら保障しても、愛護の精神がそこに作用して、健全育成に関する国民各自の責任と実践が附加しない限り、正しい児童の養護、処遇にはつながらない。本講では、広い視野に立って、児童をめぐる「家庭養護」「社会養護」（「施設養護」を含む）等の基本原理を理解すると

ともに、複雑に変化しつつある時代背景にも焦点をあてながら児童養護の基本的なあり方について学習をすすめる。

**【養護原理Ⅰ】**

必修2単位

三村和男

社会のひずみにゆれ動く子どもたちや戸惑う親たちの問題はますます深刻化している。児童養護の問題は、従来の法的枠組や基本的人権の確立などの問題を越えて、複雑多難な時代に突入していると言っても過言ではない。

児童養護の問題を家庭と社会の立場から多角的にとらえ直し、新しい養護のあり方を探ることは、今や21世紀を担う子ども達の健全育成につながる重要な課題として捉えなければならぬ。

本講では、新しい社会の動向や現実生活の変化とひずみの背景をふまえながら、児童の家庭養護、社会養護（施設養護を含む）等の基本原理について、深く掘り下げた学習をすすめたい。

特に新時代に対応する児童観を究明する手がかりを学生とともに考えていきたい。

**【乳児保育Ⅰ】**

必修2単位

中井雪江

乳児保育とは家庭保育に対する言葉で、乳幼児を乳児院や保育所で集団保育をすることをさしている。この基礎となるものは小児生理学、小児病学、児童心理学、教育学などである。子どもを心身共に健康に育てる学問として育児学がある、これは家庭育児が対象である点でニュアンスが異なるが、保育学と本質的な差はない。しかし集団を対象とする場合は集団であるための特殊性があるので、方法論も異なる面が出てくる。

乳児保育は集団の中の乳幼児の身体的発育と神経の発達もふまえて、集団保育の目標をたてる。

乳児保育は一面では社会的要請から実施されるようになった。乳児の集団保育の功罪についても検討する必要があるが、現在これを実施せざるをえない社会的背景の存在

1. 乳幼児の発達の全体的な理解
2. 乳幼児の保育環境としての家庭と社会
3. 乳児保育の制度と現状
4. 乳児の集団保育の目標
5. 乳児保育の内容と方法

**【小児保健（実習）】**

必修1単位

中井雪江

小児保健学をふまえて、小児の心身を疾患から守り、健全に発育させるための知識をもとにして小児を実際にあつかうための技術を修得する方策についてのべる。

1. 身体発育の観察と評価
2. 健康状態の観察と評価
3. 栄養と食事
4. 小児看護



## 5. 応急処置

### 【精神衛生】 必修2単位 松山 依子

精神的健康、および、社会的適応の問題に関して、WHO（世界保健機構）においても重要な問題として、とらえられている現状をみつめながら、人間の精神的安定を得るための問題点、および、児童の精神発達にみられる問題行動等、具体的な case を用いながら講義を行い、さらに、心理検査の実施等も合わせて行ってみたい。

### 【小児栄養】 必修2単位 中井 雪江

小児とは成長を営んでいる発育の途次にある個体であって、成人を小さくしたものではない。成熟への過程にあることから、身体構成成分となる各種の栄養素が適度に摂取されることが、とりもなおさず小児の健全な身体発育にとって欠くことのできない要因となるし、また知的発達にとっても少なからず大切な要因となることが理解されるであろう。

また、小児の栄養は社会経済的な影響をもっとも受け易いものであることは歴史的にも証明されており、先進諸国においては栄養過剰の問題があり、一方発展途上国では依然として欠乏の問題が深刻であり、人類全体としての立場から食糧の量的・質的問題を抱えて行くことが大切であるし、国際的理解を深める上にも不可欠の知識である。

1. 小児栄養の特徴とその問題点
2. 栄養生理
3. 栄養素と栄養所要量
4. 小児食と食品
5. 授乳期・離乳期の栄養
6. 幼児期の栄養と学童思春期の栄養
7. 集団給食

### 【小児栄養（実習）】 必修1単位 中井 雪江

小児栄養をふまえて、重点を小児の集団給食におき、基礎的な理解を深めると共に献立作成、調理、給食指導、給食管理に伴う必要な技能を修得する。

1. 献立作成実習
2. 調理実習
3. 給食を中心としたのぞましい食生活習慣の指導実習
4. 集団給食管理実習

### 【教育心理学】 必修2単位 神戸 文朗

本講では「適応」とは何かという問題を中心テーマとして、比較行動学、発達心理学、人格理論等による考察を行いたい。

テキストは「教育心理学」（実務教育出版）を使用する予定である。

# 専 門 科 目

## 一 経 営 科 一

【経営学総論】

必通4単位

柳川高行

講義目標：

経営学総論は、次の2つの課題を有するものとする。

- (1) 経営学の基本的性格を明らかにすること。
- (2) 経営学の各論が、経営学の学問体系の中で、どのような位置を占め、何を中心問題として取り上げているのかを概観することにより、学生が自己の問題意識に応じて受講科目を選択する際に、指針の役割を果たすこと。

講義方法：以上のような講義目標を達成する為の実行戦略として「状況適合的講義」(Situation-Oriented Lecturing ; Contingency Lecturing)を行なう。その場合、学生の経営学学習に対する意欲と能力とに対応した「学生志向」(Student-Oriented)の講義であると同時に、学生の将来の職業の専門性に対応した「専門性志向」(Profession-Oriented)の講義方法が目指される。

講義内容：

### 1. 企業行動の具体像

#### a) 日本型スーパーマーケットの誕生

—— 事例研究・ダイエー ——

テキスト 1) 城山三郎、1975、『価格破壊』、角川文庫。

#### b) Social Communication Business の創造

—— 事例研究・サンリオ ——

テキスト 2) 上前淳一郎、1982、『サンリオの奇跡』、角川文庫。

参考文献 1) 吉田真理子(稿)、1982、「経営理念と多角化行動 —事例研究サンリオ—」、『白鷗学生論集』、第7号。

### 2. 新しい経営学

#### a) コンティンジェンシー・セオリーによる経営学

—— 戦略的環境適応の理論 ——

#### b) 企業と組織学習

—— 組織はいかにして学習するか ——

#### c) CI (Corporate Identity) と組織革新

—— CI導入は企業をどう変えるか ——

#### d) 企業集団論

—— 企業集団の経営学的意義 ——

e) 企業成長論

—— 企業成長と経営者能力 ——

テキスト 4) 清水龍瑩、1984、『企業成長論—新しい経営学—』、中央経済社。

3. 人間の学としての経営学

参考文献 2) 野中郁次郎、1979、『経営管理』、日経文庫。

参考文献 3) 岡本康雄、1975、『経営組織』、日経文庫。

【経営学総論】

必通4単位

黒田 勉

企業を理解するのに、経営管理、経営組織、労務管理などをはじめとして多くの視点がある。当短大では、これらの視点は各論として授業科目の中で取り上げられているので、本講義においては企業活動の推移を巨視的に、日本経済や産業との関係を通じて、高度経済成長期以降を中心に考察してみたい。

講義内容：・経営学の基本性格

・日本的経営

・日本経済、産業、および企業活動の関係

なお、テキストは特に指定しないが、必要に応じて参考文献を指摘することにする。

【経営学原理】

必通4単位

南澤 宣郎

主として、中小企業における経営の実態に則し、出来るだけ易しく経営学の根本的問題を論じ、卒業後にも充分役にたつようにしたい。

- ① 企業経営というものはどういうものか
- ② 企業の社会的責任とリスクの問題
- ③ 経営組織について
- ④ 利益管理と損益分岐点
- ⑤ 経営計画のたて方と問題点
- ⑥ 企業と人間の社会集団との問題
- ⑦ 経営の合理化とコンピュータ

【経営管理論】

必通4単位

樋口 和彦

経営管理における各職能、計画化・組織化・指導すること・統制することに関して学んでいく。

1. 企業と個人
2. 計画化（戦略策定）
3. 指導すること
4. 統制すること、調整すること
5. 経営管理と組織
6. 企業と環境、状況への適応

**【経営管理論】**

必通4単位

黒田 勉

広く知られている経営管理論のいくつかを説明し、そしてその経営管理論によって企業の行動をどの程度まで把握できるかを問題にしてみたい。また、内外から多くの関心を集めている、イノベーションと経営思想、イノベーションと経営管理論などのホットな話題にも触れることにする。

なお、使用教材は指定しないが、必要に応じて参考文献を示すことにする。

**【簿記原理】**

必通4単位

青山 米蔵

初歩から簿記を学ぶ者への注意

1. 簿記はたいへん簡単な原理によって作られています。しかし馬鹿にして最初につかみ損うと、最後まで何が何だか分からなくなる。始めの講義をよく聞いてください。
2. 簿記は自転車や水泳と同じで、頭でなく身体で（ペンとソロバンで）覚えるものです。そのためには記帳練習が大事です。一にも練習、二にも練習。そのための骨折りを惜しまないでください。

**【簿記原理】**

必通4単位

紺野 剛

企業の活動を客観的に把握するための複式簿記の本質を理論的に解明することを目的とする。

複式簿記の基本的な手続きを記帳練習を通じて習得することを第一とする。第二に以上の基礎の上に簿記原理の重要事項を体系的に研究する。

簿記の学習は、時間をかけて何回も練習を繰り返す以外には習得することができない。要点講義、質疑応答、宿題、報告、問題演習を積極的に取り入れていく。できる限り受講生と話し合いながら授業を進めていきたいので受講生の自発的な参加を前提とする。

講義内容：

1. 資産、負債、資本、収益、費用の概念
2. 各種取引の意義、仕訳、勘定記入
3. 決算処理の原理と手続き
4. 決算諸表の作成
5. 帳簿と伝票
6. オフコンによるコンピュータ簿記

**【簿記原理】**

必通4単位

永田 忠哉

本講義は複式簿記の本質を理論的に解明することを目的とします。そのために、先づ、複式簿記の基本的な手続きを記帳練習を通じて学習し、その基礎の上に簿記原理の重要事項を体系的に研究します。

複式簿記の構造は簡単な原理ですが、始めの導入の部分の講義をよく聞いて下さい。そ

の部分の理解が不十分ですと、最後までわけがわからなくなります。時間をかけて何回も練習し、水泳と同じように身体で覚えるのが学習のコツです。

テキスト：「現代簿記」 中村 忠著 白桃書房

「簿記検定問題集（商業簿記3級）」 渡辺正直編 富士書房

## 【簿記原理】

必通4単位

小林 秀行

### 講義内容

簿記とは、特定の経済主体の経済活動を計数により継続的に記録・計算・整理して、当該主体の経済活動状況を明らかにするための資料を提供する記録計算の技術である。

本講義では、この簿記のうち、特定の理論的裏付けと体系的技術を備えた複式簿記の原理と手続体系の修得を課題とする。複式簿記の知識・技術体系を自己のものとして修得するためには、その原理や技術を頭の中で理解するだけではなく、同時に実際に記帳練習を積み重ねて体（手）で覚えてしまうことも必要です。このために本講義では、併行して記帳練習も行いますので、必ずソロバンないしは電卓を用意して下さい。また、自宅学習でも記帳練習を積極的に行うことを望みます。

テキスト：内山 力著『現代簿記原理』中央経済社

村田簿記学校編『記帳式基本簿記演習』中央経済社

## 【中小企業論】

必修2単位

工藤 幸一

我国の中小企業研究は「中小企業問題」の研究でもあるといわれている。

中小企業は「異質多元」であり、企業体としての実体把握は非常にむずかしいものがあるのも事実である。

しかし、多くの問題をかかえる中小企業は、明治時代初期から今日に至る日本の社会経済発展のなかで、その時代的要請に主体的に対応しながら絶えず変容してきた。

本講座においては、日本の社会経済発展の歴史の流れのなかで、「下請制」などの中小企業問題をとりあげながら、我国の経済構造のなかで中小企業の重要な役割と存在について考えていくものである。

## 【管理工学】

必修2単位

南澤 宣郎

主として中小企業経営に焦点をあてると共に企業経営における事務、技術面における実際の生きた問題について論じたい。また現在の大会社における方式実態についても論じたい。

- ① 経営による管理の人間工学の追求と管理工学
- ② コンピュータと自動制御
- ③ 閉ループ制御と開ループ制御
- ④ 経営における事務のオートメーション化

⑤ 生産面における自動制御、生産管理の工学的アプローチ

⑥ 情報管理体系と情報化社会論

教科書：「日本コンピュータ発達史」日本経済新聞社版 南澤 著

参考書：「OA時代のコンピュータ」日本経済新聞社版 南澤 著

ク：「OA革命のコンピュータ」日本経済新聞社版 南澤 著

## 【会計学原理】

必修2単位（85年度生） 紺野 剛

選通4単位（86年度生）

簿記原理の知識を基礎にして、その上に簿記を支えている会計学の基本原理を理論的に説明することを目的とする。

財務会計論の立場から、外部利害関係者に対して報告する会計情報をどのように作成しなければならないかを体系的に研究する。主として、財務諸表作成の基準である「企業会計原則」を中心に講義を進めていく。重点事項の質疑応答、宿題（レポート含む）、小テストを積極的に取り入れる。

講義内容：

1. 会計の意義
2. 会計公準
3. 企業会計原則の意義
4. 一般原則
5. 損益計算書原則
6. 貸借対照表原則
7. 財務諸表制度

## 【経営学史】

選択2単位

杉崎 京太

アメリカにおける経営学は、ビッグビジネス形式と手をたずさえて誕生した。それは作業場の管理という現実的問題に端を発し、組織における人間の問題、さらには巨大化する企業組織の近代的統合へとたえずその関心を拡大させてきた。

今日、日本やNICSとよばれる新興工業諸国の一部を例外として、いわゆる欧米先進工業国におけるモラル（勤労意欲）の低下が問題とされる状況をかながみると、こうした学説の発展過程を辿ることは重要な意味をもつといえる。

本講義では、アメリカ経営学の発展過程を、その背後にある現実的要請との関連で説くことを中心とし、ドイツ経営学については略述するにとどめたい。また、経営学と経済学の接点に位置する企業論・企業者論と、狭義の経営学としての企業管理論は本来総合されるべきものであるが、未だその方向性は明らかであるとはいえない。しかし本講義では、導入部において、アメリカ制度学派の企業論に若干ふれていきたい。

講義内容：

1. 経営学史の課題
2. 企業論をめぐって
3. アメリカ経営学の展開

1. 古典的学説
  2. 人間関係論
  3. 社会システム論
  4. 経験論として条件学派
  5. 最近の動向
4. ドイツにおける経営学
  5. 「日本的経営」の歴史的位

テキスト：北野利信編『経営学説入門』 有斐閣新書

参考書：高宮 晋編『現代経営学の系譜』 日本経営出版会

### 【財務管理論】

選通4単位

樋口和彦

本講は企業活動において必要となる資金をいかにして調達するのか、そしてその資金をどのように運用していくのかを理解していくことを目的として展開される。

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1. 資本の運用         | 2. 資本の調達 |
| 長期資本運用           | 資本コスト    |
| 投資代替案の評価         | 財務リスク    |
| 短期資本運用           | 財務構造     |
| 3. 企業評価          |          |
| ポートフォリオ理論        |          |
| 資本資産評価モデル (CAPM) |          |

### 【原価計算論】

選択2単位 (85年度生) 青山米蔵

選通4単位 (86年度生)

原価計算は、簿記原理→工業簿記→原価計算→原価管理→利益管理という一連のステップの中で、簿記と管理会計を結びつける重要な鎖の役割をしています。しかし最近のFA化にともなって伝統的な原価計算の意義の変化と目標原価管理の重要性が増してきました。基礎的な講義とともに、このような新しい動きについても半期科目という時間的制約の中で、できれば触れてみたいと思っています。

### 【中小企業経営論】

選択2単位

山城章

工藤幸一

中小企業の研究には、中小企業個別経済論、中小企業法律形態論、中小企業産業論（産業政策論）などいろいろな研究があるがこの講義は企業経営論、とくに中小企業経営論を中心として講義する。中小企業の経営者、管理者として責任ある活動をする立場の経営学である。内容を項目書きで列挙しておこう。

1. 中小企業経営論の経営学的研究方法論－実践学として

2. 中小企業経営学の学説、学派
3. 経営とはなにか、—中小企業経営の特色と経営理念論
4. 中小企業と中小家業の比較と経営形態論
5. 中小企業と大企業、中小家業と大家業
6. 大企業の関係会社小企業—経営集団形態
7. 中小企業の階層論—大企業との比較
8. 経営のトップマネジメント—中小企業経営のトップマネジメントの特色
9. 企業階級論と階層論—中小企業経営の特色
10. 経営技法論（経営のやり方）における中小企業経営技法の特色

参考文献：経営学—増補版 山城 章著 白桃書房  
 経営基本 山城 章著 同友館

**【中小企業経営史】** 選択2単位 市川 千秋

これまで、わが国では中小企業を大企業の圧迫を受ける弱者とか、経済成長からとり残された落伍者といったように「二重構造」の底辺に沈んだものとして見る傾向が強かった。

しかし実際はそうではない。中小企業は日本の経済社会を底辺から支えただけでなく、自らも主体的に行動してわが国の経済をリードしたのである。

この講座は、中小企業が外的な環境の変化に対してどのように対応し、発展してきたのかに焦点をあてるものである。そこでは、いかなる経営理念のもとで、いかなる経営戦略がとられたのか。実例によってその紹介がなされていくであろう。

**【経営基本論】** 選択2単位 篠原 恵美子

まず経営学の基本形式として、管理、計画、意思決定、組織論について体系的に取り上げる。

しかし現在企業をとりまく環境は錯綜として常に動的である。経営学の究極的目的とは企業の現状分析と将来予測を行なう能力を養うことにあるのではないだろうか。

日米企業の比較に基づき、よりマクロな経済、社会、政治の変化を踏まえたシュミレーションとシナリオ創りを行ってみたい。

また、日本企業を投資対象として調査、研究を行なっている外人アナリストを招き、その意見も参考としたい。

**【経営戦略論】** 選択2単位 菅谷 実

企業をめぐる経済環境、社会環境や技術環境の変化のはげしい時代には、経営者の行なう戦略的決定が企業の成長性や収益性に決定的な影響を与えていると言われている。

現在、わが国の置かれている環境をみるならば、まさに最も変化のはげしい時代である。この10年の間に国際社会における日本の地位は経済的にも政治的にも飛躍的に上昇し、そ



れに伴い国内の経済環境、社会環境も大きな変化をとげてきた。また、通信・コンピュータ技術の飛躍的發展は新たなコミュニケーション手段をわれわれの生活のなかに提供し、技術の変化が社会環境に大きなインパクトを与えている。

換言するならば、このような「変化の時代」に直面している日本の経営者の歩んできた軌跡はわれわれに多くの経営戦略事例を提供してくれる。

本講義では、このような問題意識から現代経営者の実践を通じた経営戦略の具体的分析を行う。

## 【経営史】

選通4単位

杉崎京太

本講の目的は、産業革命以後のヨーロッパ・アメリカにおける企業の経営発展の歴史を辿ることにより、今日の日本における企業経営の動態の歴史的位置を考察することにある。

前期は西洋経営史について講義を行い、通史の概説と事例研究を組みあわせていく。講義の内容と参考文献は以下の通り。

1. 経営史とは何か—企業史・企業者史・経済史の総合にむけて—
2. 産業革命期のイギリスの経営発展
3. 後発国ドイツにおける経営発展
4. アメリカにおけるビッグ・ビジネスの形成と経営発展
5. まとめ —「日本の経営」をめぐる—

参考文献：小林袈裟治・米川伸一・福應健編

『西洋経営史を学ぶ』(上)(下)有斐閣選書

その他は講義でその都度指示する。

笠原伸一郎

経営史は、1930年にN・S・B・グラスがハーバード大学経営大学院で最初の講義をして以来、およそ半世紀の歴史をもつ学問である。その後、多くの研究成果が蓄積されてきたが、未だ、その一般化は確立されていない唯一の学科である。しかしながら、経営史とは、要するに企業の歴史であり、また企業経営の歴史に他ならず、それは企業の実態を明らかにするとともに、その発展もしくは衰退の過程を歴史的にフォローすることを当面の任務としていることでは一致している。

そこで、本講義では、個別企業をいくつか取り上げ、その歴史的過程を辿るとともに、

- ①経営史を学ぶにあたって、経営史とは何か、経営史学の対象と方法
  - ②アメリカ経営史、特に今世紀以降のビッグビジネス時代の大量生産体制の展開と海外進出、さらに戦後の多国籍企業の成立とその展開
  - ③日本企業の国際化と多国籍化への諸問題
- などに重点をおいて詳述していくつもりである。

また、時間があれば、広告史、女性経営企業についても言及したい。

授業中は、最新の資料および参考文献、興味ある事例をできるだけ掲示する予定である。意欲ある学生は是非参加して欲しい。

**【企業形態論】** 選択2単位 菅 谷 実

「日本の経営学が経済学から分化して独立の科学としての道を歩みはじめたとき、その出発点は、企業形態論であった。そして、企業形態論の内容は、『企業の理論』をなすものであった。」

本講義では以上のような立場から企業形態の理論と実際に関する諸問題を取り上げ、企業形態論の全体的枠組を明らかにすることを試みる。

第一に、理論面については、ヴェブレン、コモنزの制度理論から出発し、近代組織論、意思決定論や行動科学と有機的に結びついた企業形態論の新たな展開を概観する。

第二に、実際面については、企業形態の実態を「現象的視点による企業形態（静態的考察）」と「歴史哲学的視点による企業形態（動態的考察）」という二つの側面から考察する。特に、後者の動態的考察においては、21世紀に向けて我が国が直面するであろう社会環境の変化（国際化、高齢化、成熟化、高度情報化）が企業形態にどのようなインパクトを与えるかを具体的事例を取り上げながら考察する。

**【経営組織論】** 選択2単位 黒 田 勉

実際の企業組織の基本構造を典型的に分類して、その特徴などを考察する。また、企業のなかで働いている人々の行動を、いわゆる行動科学的な視点から取り上げることも行ってみたい。なお、この種の授業は抽象的なものになりやすいが、できるだけ具体的な肉付けをした授業にしていこうと思っている。

教材は特に指定しないが、参考書類についてはその都度指摘する。

**【労務管理論】** 選択2単位 黒 田 勉

労務管理は時には人事管理とも呼ばれて、企業のなかで重要な領域となっている。その労務管理とはどのような内容をもち、そして企業において実際にどのように用いられているのか、という点を中心に講義していく。なお、今年度は男女雇用機会均等法が実施に移される年でもあるので、女性の目から見た日本の労務管理の実情が多く問題にされることになるであろうから、機会をみてこのような話題をも紹介することにしたい。

特に使用教材は指定しないが、参考書については授業中適時に指摘する。

**【生産管理論】** 選択2単位 鳥 潟 博 敏

生産とは生活に必要なものを産むことで、必ずしも工場で物をつくる活動に限られているわけではなく、病院や商店の様な生活に必要なサービスを産んでいる処でも生産しているわけです。勿論、家庭の主婦の仕事は生産活動そのものです。

管理とは、その生産をただするだけでなく「ムリやムダ」の無い様に上手に行って行くこととするものです。従って生産管理とは生産について計画をたて、より安く、より早く、能率的にそれを実施し、統制することです。

日本製品は、品質が良く価格は極めて競争力に富んでいます。それは日本企業の生産性が高い点に基づいています。それ等は又日本の社会の人間関係に大きな関係があります。それ等について解説します。

### 【品質管理論】

選択2単位

早瀬義郎

今日のように自由競争の激しい時代では、たえず時代の要求にマッチする“よい品質”の製品を消費者に提供しないと、その企業は衰退して、やがて姿を消すことになる。“顧客の満足する品質を経済的に作り出す”ということは品質管理の目的であるばかりでなく企業繁栄のために大切な要件である。

現在わが国のQCは戦後の揺籃期をへた後、企業の体質改善策として、製造分野のみでなく、事務・サービス等の分野に於ても、全社的（或は総合的）な品質管理へと展開しており、従業員に自主的な参画意識を持たせ、志気を向上させるための小集団活動（QCサークル活動）という形で発展して来ている。

本講では、これらの歴史的経過を踏まえて、近代の品質管理の基礎概念から、考え方、および手法について事例を通して解説する。

### 【資金管理論】

選択2単位

紺野剛

企業における資金の流れを適正に管理する経営技術である、「資金管理」を理論的に説明することを目的とする。企業の資金は、利益と同様に重要であり、適正な有高を維持しながら円滑に循環しなければならない。現金及び現金等価物の形態にある資金のインフローとアウトフローを把握し、資金残高を算定し、これらを合理的に計画し統制するものである。

資金管理論を学習するには、理論的な考察のみならず、実際の具体的事例演習を積極的に取り入れていくことが大切である。

#### 講義内容

- |               |          |
|---------------|----------|
| 1. 資金管理の意義と目的 | 2. 資金概念  |
| 3. 資金計画       | 4. 資金繰表  |
| 5. 資金運用表      | 6. 資金移動表 |
| 7. 現金預金収支計算表  | 8. 資金分析  |

### 【仕入管理論】

選択2単位

原田俊夫

マーケティング管理のなかでも重要な仕入に関する諸問題を、次のような諸点から講義するとともに、それらと販売、財務、労務、あるいは消費者問題との関連を取りあげ、さ

らに、実務にも役立つ基礎知識につき、カレント・トピックスを織りませながら、できるだけ平易に述べてゆく予定である。

—おもな講義内容—

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 仕入管理の重要性         | 2. 仕入管理を進めるフロー・チャート |
| 3. 商品の品揃えはどのようにするか  | 4. 仕入予算を組むにあたっての注意点 |
| 5. 商品選定の具体的な方法      | 6. 商品発注にあたっての留意点    |
| 7. 仕入契約を結ぶにあたっての諸問題 | 8. 仕入品の入荷と商品検査      |
| 9. 商品の選別と値入れ        | 10. 商品の保管と評価        |
| 11. 現品棚卸と帳簿棚卸       | 12. よいバイヤーとなるために    |
| 13. 仕入組織の作り方        | 14. これからの経営と仕入      |

なお、参考書としては、原田俊夫著「マーケティング」（東京早稲田 前野書店）、「仕入診断」（ビジネス教育出版社）を掲げておく。

**【マーケティング論】**

選択2単位

上 岡 一 嘉

塚 田 朋 子

企業のマーケティング活動について、以下の内容にそって講義する。

1. 市場—必要な市場情報は何か
2. 製品—プロダクト・ミックスの充実はなぜ重要か
3. 新製品戦略
4. 価格戦略
5. 小売マーケティング
6. 販売促進
7. コミュニケーション戦略
8. パーソナル・セリング
9. マーケティング・マネジメント
10. ソーシャル・マーケティング

**【広告宣伝】**

選択2単位

本年度休講

**【事務管理論】**

選択2単位

鈴 木 友 吉

O A化時代、コンピューター時代という今日、事務管理という用語は古典的なイメージがある。

然し、多くの企業や諸官庁の事務に対する考え方がまだまだ浅いために、必ずしも能率のよい“事務”を行っていない。又、コンピューター類—も十分に生かされていないのが現状である。

企業内における事務管理は、経営執行者に正しい情報を提供するマネジメントの道具として考え、かつ、そのための標準化や基準を設定し、そのうえで統制と照査を行い、経営活動におけるシステム化の基礎的役割をになうものである。

従来からの事務管理という中心概念は、この“システム化”という言葉に変わらないが、時代と共に研究の進展や経営執行者への情報の迅速、正確、多様、多角的な要求が強くなってきている今日、次のような諸点が異っている。

- 第一に、適切な動機づけや経営活動調整のための本体を「情報」という概念で扱い、
- 第二に、それらの情報の流れるシクミの設計を主点として取りあげ、
- 第三に、その設計を事務機能を中心に展開させ、経営執行者の意志決定の資料に供提できるシステム作りをするものである。

簡潔にいうならば「必要な時に、必要な情報が、必要な者に、また必要なところに正しく伝達されるシクミ」を作ることである。

事務管理は、この設定されたシクミを巧みに使って経営の円滑化を図り、組織活動の中の秩序と効率化を管理するものである。

テキスト：「事務管理」一橋出版(株) 高原真著

#### 【原価管理論】

選通4単位 (85年度生) 永田忠哉

現代の原価管理のあるべき体系を示し、これをどのように組織的に進めて行くかについて解説する。

講義内容

1. これからのコストマネジメント
2. 情報の本質的特性と情報利潤
3. 新しい管理の体系
4. 原価計算4つの領域
5. 管理コスト計算
6. 特殊原価調査
7. 個別効果計算
8. 直接標準原価計算
9. 業績評価

テキスト：「動態コストマネジメント」深井秀夫著 中央経済社

#### 【管理統計学】

選択2単位

小沼博義

数式ばかりのまるで数学の授業と変わらないと思われる統計学は、外見とは違った意外性のもとで成立しているといえます。そのような意外性を講義することで、統計恐怖症を少しでもなくし、ばかとはさみの例のごとく、使いようによっては役に立つことを話していきたいと思います。経営分析ばかりでなく、私達の日常生活の中での統計学の利用にも言及してゆくつもりです。

教科書：小沼博義「二十一世紀市場拡張のポイント」 高文堂出版社 ￥1,720

## 〔Ⅰ〕講義内容

コンピュータ専攻者だけでなく経営科一般の学生にも分かるように、今後のコンピュータを中心とする情報化社会における情報管理を身近な具体例実習を入れながら分かり易く解説したい。

- (1) 工業化社会から、情報化社会への時代における情報管理
- (2) コンピュータの本質と企業経営を支えるインパクト
- (3) M I S (マネジメント・インフォメーション・システム) と情報管理
- (4) コンピュータ、ネットワーク、ユーティリティ計画と社会的データバンク・システム
- (5) 超L S Iの進歩と将来及び企業におけるエレクトロニクス化
- (6) 今後のオフィス・オートメーションの展望
- (7) コンピュータ、衛星通信、光通信の発達とI N S、ニューメディア
- (8) V A N (付加価値通信網) とL A N (ローカルエリアネットワーク)
- (9) 公衆ファクシミリ網とビデオテックス網
- (10) 情報の増大と情報の選択、秘密保護

## 〔Ⅱ〕教科書

「コンピュータ、ネットワーク時代」—新データ網と企業システム—

コンピュータ・エージ社 南澤 著

「O A時代のコンピュータ」 日本経済新聞社 南澤 著

## 〔Ⅲ〕参考書

「日本コンピュータ発達史」 日本経済新聞社 南澤 著

「これからの会計システム」 税務研究会 南澤 著

—会計の合理化、コンピュータ化の具体的づくり方—

「O A革命」 日本経済新聞社 南澤 著

## 【標本調査論】

企業の大きな目標は利潤を上げることである。そのためには消費者に好まれる商品を買わなければならない。どのような製品が消費者に好まれるのか。値段はいくらにすればよいのか。消費者に好まれる商品を買うためには、消費者の好みを「調査」しなければならない。しかし消費者は何十万、いや何千万と多数存在する。ではどのようにすれば、「少数」の消費者を調査することによって、「多数」の消費者の好みを知ることができるだろうか？

この問題に答えるのが「標本調査論」である。

**【電子計算機概論】**

選通4単位

樋口和彦

森崎初男

世はまさにコンピュータ時代です。わたしたちの周囲にはコンピュータに関する話題が満ちあふれています。

時代の要請とともに、コンピュータも大型コンピュータからミニ・コンピュータ、マイクロ・コンピュータ、オフィス・コンピュータへと大衆化して行き、いよいよわれわれの身近にせまってきました。今後、企業で働く者にとって、大企業・中小企業を問わずコンピュータを避けて通るわけにはいかないでしょう。

このような時代に即応したコンピュータの知識と利用技術の初歩をやさしく講義するのが本講座の目的です。

**【電子計算機概論】**

選通4単位

山下勇一

電子計算機概論では、実習を重視します。ワープロの操作はもちろんのこと、最近よく利用されています。簡易言語を使つてのデータ処理、また BASIC を使つたプログラミング等を行います。これらは FACOM 9450-Ⅱ ラムダを使つて行います。テキスト等については授業の中で指示いたします。実習のほかには理論の勉強も行います。なお、欠席をしますと大きな差ができるので、健康に留意して全出席されることを望みます。また、授業中は他の人の迷惑にならないよう、静かに学習するようお願いいたします。コンピュータのことをまったく知らない人の参加を歓迎します。

**【電子計算機概論】**

選通4単位

師啓二

近年のエレクトロニクス技術の著しい発展により、電子計算機の性能は大幅に向上し、また、社会の各分野で利用されるようになった。

本講義では、主として「企業経営への利用」という観点から、電子計算機およびその使用法について解説がなされる。

内容は以下の通りである。

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| I. 計算機の歴史        | II. 電子計算機の構成と働き |
| III. ハードウェア      | IV. ソフトウェア      |
| V. 電子計算機の利用      | VI. プログラミングの基本  |
| VII. FORTRAN の基礎 | VIII. BASIC の基礎 |

**【電子計算機応用論】**

選通4単位

森崎初男

「概論」で学んだハード・ウェアとソフト・ウェアの基礎知識をさらに深めて行く。また、応用面にも重点を置くので、そのためのテクニックも合わせて講義する。

**【電子計算機応用論】** 選通4単位 師 啓 二

本講義では主として、事務計算用の共通言語として開発されたCOBOL (Common Business Oriented Language) について、プログラミングの基礎から応用まで解説がなされる。後期では、実際に電子計算機を利用したプログラミングの演習も予定している。計算機の構成および働きについて、ある程度の基礎知識を持っていることが望ましい。

**【会 計 学】** 選択2単位

本年度休講

**【税 務 会 計】** 選択2単位 小 柏 喜久夫

納付税額を算定するためには、企業会計によって計算された純利益を、税法の規定に従って調整し、所得金額を計算しなおさなければならない。この立場から行われる会計を税務会計という。

本講義では、特に法人企業の税務会計を中心に、日常の取引から申告までの手続きを、具体的な事例による申告書の書き方をも含めて解説する。

講義内容：

1. 税と税法
2. 法人税法の概要
3. 益金の額の計算
4. 損金の額の計算
5. 税額の計算
6. 申告と納税

テキスト：渡辺淑夫、「基本法人税法」税務経理協会を予定している。

**【簿記各論（中級）】** 選択2単位 青 山 米 蔵

中級簿記は具体的には「日商簿記検定2級」程度の力をつけることを目指します。一応3級の資格を持っていることを前提にして、講義には富岡幸雄「講座中級商業簿記」を使用する予定です。

**【簿記各論（上級）】** 選択2単位 小 柏 喜久夫

簿記の上級コースにおける課題として、(1)諸勘定の処理、(2)決算諸表(連結を含む)、(3)本支店会計、(4)帳簿組織の諸問題を、会計理論・原則と結びつけながら、それらの簿記手続を説明するとともに、信用制度・会社金融・法令等との関連にも触れていく。

テキスト：安平昭二、「上級簿記問題演習」中央経済社を予定している。

**【工 業 簿 記】** 選択2単位（85年度生） 紺 野 剛  
選通4単位（86年度生）

大規模企業の多くが製品の製造に従事している。特に製造業に関する簿記（工業簿記）の本質を理論的に解明することを目的とする。工業簿記は簿記原理と原価計算論とに密接



に関連しており、両者の中間的存在として位置づけられる。

工業簿記の基本的な手続きを記帳練習を通じて習得することに重点を置く。記帳練習は時間や労力を要するが、この努力なくして工業簿記を習得することは不可能である。受講生の積極的参加を前提とし、問題演習、宿題、小テスト、レポート等を積極的に取り入れていく。

講義内容：

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. 工業簿記の意義、目的、仕組み | 2. 材料費、労務費、経費の処理 |
| 3. 製造間接費の意義と手続き   | 4. 部門別計算の意義と手続き  |
| 5. 個別原価計算の意義と手続き  | 6. 総合原価計算の意義と手続き |

## 【商業英語】

選通4単位

塚越千由

今日のわが国の国際経済環境はいやが上にも厳しさをましています。しかし海外資源に依存しなければならない日本は、言葉だけでない本当の国際的な理解と協力を率先して実行しなければなりません。このような状況にあつてますます国際語としての英語の重要性が痛切に感じられます。

商業英語という貿易を思いだし、商社がすぐに念頭にうかびますが、貿易(国際取引)は商社の窓口だけで行われるものではありません。生産から消費まで、現代の言葉で言えばマーケティング、それも国際マーケティングの全ての段階に関係しています。商社のみならず、銀行、保険会社、運送会社、製造業者など全てに関係しています。そこで、商業英語とはあらゆる商業上の分野において使用される英語(International Business Communication in English)のことをいい、その研究範囲は次の通りです。

1. 国際取引に用いられるレター、テレックス、電報、レポートなどの business messages の作成と読み方。
2. 国際取引に用いられる法的文書(売買契約書、代理店契約書、ライセンス契約書、合併契約書等)の作成、解釈とその履行。
3. 国際取引に関連する技術文書(仕様書、使用解説書等)の作成と読み方。
4. 国際市場向けの各種広告、カタログ、その他調査広報活動に用いられる文書の作成と読み方。
5. 国際取引及び関連活動を扱った論文、出版物の作成と読み方。

授業では、取引市場の開発から、引合、オファー、成約、船積、決済、さらにクレームの処理に到る一連の国際取引に関する business messages(関係商用書類を含む)の特に読み方と、国際取引に必須の実務知識、国際取引感覚の養成に重点をおいて行います。

テキスト：鳥谷剛三著、「国際貿易英語(改定版)」(成美堂) ¥1,500

石田貞夫著、「貿易の実務」(日本経済新聞社) ¥ 600

参考書：教室にて指示します。

**【時事英語】**

選通4単位

黒田 勉

今日的な社会的出来事に関する英文を参加者全員で読んでいくことにする。しかし、たんに日本語に訳するだけの授業とはせずに、時事問題の背景を考えたりして、様々な角度から取り上げてみることにしたい。英語が特に苦手な人でも、社会的出来事に多少なりとも関心があれば、英文を読んでそれを理解することはそんなに苦痛になることはないであろうと思う。

テキストについては、当面プリントを使用して授業を進めていく。そして、しばらくしてから、特定教材を使用するかどうかを決める予定である。

なお授業の参加者は毎日、新聞に一回は目を通す学生であってほしい。

**【英文タイプ】**

選択2単位

塚越 千由

タイプライターを使う人イコール、タイピストというイメージがありますが、タイプライターを扱うのはなにも職業的タイピストに限られたことではありません。近年企業においてはワードプロセッサ、コンピューター等のOA機器が急速に普及してきています。企業に職を求める者はこれらOA機器のいずれかを扱わなければならなくなっています。そしてその取り扱いにはタイプライティングの技術に依るところが非常に大きいといえます。

授業においては先ず英文タイプの知識、技術を習得するための練習を行い、さらにワードプロセッサの操作もできるように必要な知識、操作法も取り上げます。また英文タイプの練習を通して自然に英語に親しみ、英語の素養が身に付くように配慮したいと思います。

テキスト：松尾 健著、「英文タイプ」（北星堂書店） ¥1,600

**【英文タイプ】**

選択2単位

石田 和子

今日、英文タイプの技能は英語を学ぶ者にとって必要不可欠である。なぜなら手書きの原稿は読みにくいばかりでなく読む者に不明瞭な印象を与え、公けの文書とは言えないからである。それ故まず書くスピードより速く、しかも正確に英文タイプライターのキーを打てるようになることが先決で、その後で練習によって徐々にスピードアップし1分間最低25wordsを達成したい。さらに作表・文書作成と進み、できれば英文タイピスト技能検定を受験するまで意欲的に取り組んで欲しい。近年ワープロの普及で英文タイプライターの影は薄くなったが、アルファベットの配置は同じなので英文タイプの技能があればワープロも簡単に打てるようになる。ほとんど実技の授業なので器用不器用の差はあっても日々の練習にまざるものはない。加えて英語力の有無は英文タイプライティングの技能修得に影響するので各自研鑽を積まれることを希望する。

**【英 会 話】**

選通 2 単位

Eileen Sakai

This course will help students to communicate in English.

The emphasis will be on listening and speaking with a chance to also improve reading and writing skills. We will cover topics such as dating, fashion and sports. We will learn how to ask for and give information, make suggestions and express likes and dislikes. We will also learn about American culture.

**【商 学 総 論】**

選択 2 単位

塚 田 朋 子

現在すべての先進産業国でサービス経済化が進んでいる。広義のサービス業の生産額も、個人消費支出に占めるサービス支出の割合も増加する一方である。こうした現状をふまえて、以下の内容にそって授業をすすめる。

1. サービス経済化の進展状況
2. 我が国のサービス経済化
3. 小売業における諸形態
4. 金融機関
5. 保険の機能と最近の状況
6. 手形・小切手
7. 運送・倉庫業
8. 情報化社会の通信
9. 商業概念
10. 商業概念の変遷 —— 商人の出現から情報化社会の到来まで

**【金 融 論】**

選通 4 単位

市 川 千 秋

金融とは資金の融通のことをいう。それは政府や企業だけでなく、われわれの日常生活にとっても重要な関わりを持っている。金融情勢がインフレーションや失業に大きな影響を及ぼすのである。日本銀行の重い扉の背後で下された決定が物価や景気を左右するといっても過言ではない。そうしたメカニズムを理解するためには金融の仕組みを知ることが必要となる。そこで、本講義では金融の基礎知識を出来るだけ平易に解説することを意図している。また、折にふれてその時々の金融情勢（円とドルとの関係等）や新聞の株式・債券欄の読み方など、生の経済についても話してみたいと考えている。

講義予定は次のとおりである。

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1. 金融とは         | 2. 貨幣の特質とその機能 |
| 3. 家計の消費と貯蓄     | 4. 企業の資金調達    |
| 5. 財政資金の調達      | 6. 国際金融のしくみ   |
| 7. 金融機関の種類とはたらき | 8. 金融政策と財政政策  |

**【経済原論】**

選通4単位

沖津直

前半は、所得理論を講義する。後半は、理論の裏づけとしての経済統計データを調べたり、経済の統計的分析をいくつか行う。たとえば、物価指数や時系列の見方、需要分析などである。数学と統計学の知識が必要であるが、これらはその都度教授する。

**【財政学】**

選択2単位

森木亮

財政は政治と経済の鏡。その政治と経済を研究対象にしているのが、財政学である。社会科学である財政学が、“境界学”といわれるのは、政治学、経済学、社会学、会計学、行政学、経営学との境界線に位置し、隣接しているからである。

基礎的教養として財政をみる視点にウエイトを置き、できるだけ具体的にしかも近未来予測を入れながら展開していく。

1. 財政は金による政治であるから、昭和61年度の予算の見方、財政再建の方向等についてアプローチしたい。
2. “歴史は繰り返す”といわれているが、キッチンの波、ジュグラールの波、コンドラチェフの波等、生き物である経済構造について分析する。
3. ブラック・ゾーン経済へ突入した財政は、デンジャラス・ゾーンである。財政崩壊過程は国鉄や年金問題にあらわれている。これからの福祉の在り方等について論及したい。
4. 天皇陛下御在位60年を記念して、今秋に金貨（3万円～5万円）の発行が確定している。金貨の発行は、昭和7年1月、金本位制の離脱によって20円金貨の製造を中止して以来、実に54年ぶりのことである。この背景について考えてみたい。
5. 財政は、地方自治によって形成される。財政のニューパラダイムとして主要知事（行政の責任者）の自立精神、財政運営等について具体的に検討したい。
6. 以上の諸点を通じて、新聞記事の見方、テレビ等の見方を修得し、理解度を深めるように留意するため必須的な選択科目といえよう。

**【統計学概論】**

選通4単位

沖津直

現代は情報化社会である。非常に多くの情報が、マスコミ機関を通じて毎日社会に報道されているし、官庁、政府、企業、研究機関などで、多くの統計データが収集され、意志決定、政策、予測などのための資料として使われている。このような傾向は、今後ますます強くなっていくであろう。

情報化社会は、いうまでもなく情報が最も重要な役割を果す社会である。現代に生きるわれわれとしては、情報の見方・考え方を吸収し、情報処理の技術をぜひ習得したいところである。

この授業では、まず収集したデータをどういうふうに整理し、生かしてしていくかを学んでいく。特に、経済や経営を学ぶ学生にとって、統計的考え方や統計的手法は、経済や経

営データを生かすためにも、不可欠なものとなっている。具体的な内容は、次のようになるろう。

- |          |               |
|----------|---------------|
| 1. 資料の整理 | 2. 平均、散らばりの概念 |
| 3. 確率    | 4. 確率分布       |
| 5. 標本分布  | 6. 統計的推定      |
| 7. 統計的検定 | 8. 回帰、相関分析    |

**【統計学各論】** 選択2単位 沖津直

1年の「統計学概論」で学んだことを基礎にして、 $x^2$ 分布、t分布、F分布を利用する推定と検定ならびに分散分析などを拡充敷衍していきたい。

**【商法】** 選択2単位 蔡柱國

商法は企業の営み、取引活動の基本を定めた法であり、その中には多くの制度があり、又数多くの技術的、片断的な規定もあるが、商法全体の概念を把握するため、この講義は会社、手形と小切手を重点に講義する。

テキスト：「新版 商法」服部栄三・北沢正啓著、有斐閣発行

**【民法】** 選択2単位 蔡柱國

民法はわれわれの日常生活における身分関係や財産関係を規律する法律であり、われわれの社会生活と密切な関係があり、その内容と範囲も又広くにわたっており、本講義は婚姻、親子、相続と契約、売買等項目を中心に講述する予定である。

テキスト：「新版 民法」我妻 栄著、勁草書房発行

**【経営数学】** 選通4単位 樋口和彦

意思決定問題を、数量モデルを用いて分析・解決していくための基礎的理論・技法を考察する。

- 決定理論
- 線型計画法（LP）
- ゲームの理論

また、ビジネス・ゲームを通して、経営意思決定問題を具体的に考えることも予定している。（履修学生数による）

**【中小企業生産管理論】** 選択2単位 大須賀政夫

講義内容：

我々の日常生活に欠くことの出来ないすべての“もの”や“サービス”に対する関心は、まだ弱いといわなければならない。もの即ち商品の価格・機能・品質などは、どの様にし

てきまるのか、メーカーに就職するとしないとにかかわらず、誰もが学び知る必要がある。製造物製造業者責任法は企業の製造活動が、買手危険負担から売手責任制に移行したことを意味している。しかも製造企業の95%が中小企業である。

商品設計から生産計画・生産コスト即価格をより引下げのための生産管理の方法などについて説明したい。

参考テキスト：大須賀政夫著「生産管理の知識」日本経済新聞社

## 【中小企業計数管理論】

選択2単位

本年度休講

## 【中小企業診断論】

選択2単位

三 義 智 章

中小企業のおかれた厳しい経営環境を分析診断することによって、企業としての成長力、生産性や販売促進力、安全性、健全性に加えて収益力を検討し、効率的合理的なマネジメント活動の推進を考察してみたい。

高度情報化社会より21世紀を生き抜けるためには、経営に必要な「人」「物」「金」「情報」及び「計数」という五大要素を活性化させていかななくてはならない。

秘められた成長力と技術力をひき出して、経済の合理性に則した企業活動力を産み出す総合的な経営管理技法をMTチャート診断によって体系づけてみることにより、理論と実践的な学習成果をおさめたい。

同時に活きた経営計数の活用、改善のための施策を十分に練ったうえ、理想的な経営改善勧告を、業種別ケース・スタディ方式を採り乍ら、わかりやすく展開してみることしたい。

〔講義要旨〕

1. 中小企業の立場・役割と、法律的・経済的・社会的定義から観た現況
2. 中小企業の特徴とマネジメント活動の実態診断（ケース・スタディ）
3. 経営基本管理と経営計数診断のすすめ方
4. 中小企業の営業状態と収益力構造の診断
5. 資金調達ルートと財政状態の分析
6. 事業計画の妥当性と将来への利益計画及び必要な経営政策のたて方
7. 資金の効果的な運用と企業体質改善のための生産性付加価値分析
8. 後継者問題・組織力の強化と健全な労務管理
9. 新商品の開発とセールスプロモーション
10. MT（マネジメント・トータルアナソシス）チャート診断による経営成果の総合診断など。

〔参考図書〕

「企業診断100問100答」

三 義 智 章

近代セールス社

「企業診断の勘どころ」	同上	中央経済社
「業績を伸ばすMTチャート戦略」	同上	日本ビジネスドック診断指導協会

**【中小企業高度化論】** 選択2単位 黒瀬直宏  
〔講義の目的〕

「中小企業高度化」という概念に関する学問的規定は必ずしも明確ではない。本講義では、「高度化」とは政策上の概念であり、中小企業の経営体質及び中小企業が形成する構造を、現在とは異なるより高次の段階に進めることを指すものと理解する。この場合、「近代化」という概念との異同に関心が持たれるところだが、「近代化」は、「前近代的なものの近代化」というように、極めて包括的な概念である。それに対し、「高度化」は、その時々々の経済構造、経済政策に規定されて、時期によって異なる具体的な内容を持つ概念である（例えば、「中小企業の企業規模の適正化」、「中小企業の知識集約化」というように。）

「高度化」とはこのように、中小企業をある具体的な目標に向けて誘導しようとする政策的概念であり、本講義の最終目的も、今後中小企業がどの方向に高度化すべきかを提言することにある。この意味でこの講義の目的は実践的である。但し、実践的であるからと言って近視眼的に、産業政策上の要請等と短絡させて「高度化」の方向を考えるのではなく、もう少し大局的な見地から、つまり中小企業の歴史的、社会的役割（存在意義）を追求するという観点から「高度化」の方向を考えることにしたい。

〔講義の内容〕

- ① こうした研究を進めるには、まず、中小企業の「高度化」を促進してきた中小企業政策の動向を知ることが必要である。そこで、従来の中小企業政策における中小企業観、それに基づく政策理念等の推移を検討し、研究の素材とする。
  - ② 次に、中小企業は「異質多元」であるので、その「高度化」も中小企業のパターン別に考える必要がある。そこで、中小企業をパターン化し、それぞれの特徴、問題点を考察する。
  - ③ 最後に、①②を基にし、諸家の中小企業論、地方自治体における中小企業政策の動向等を併せて参考にしながら、我々の考える「中小企業高度化」の方向を提言する。
- なお、以上の講義の中で、時間の可能な限り、中小企業政策や中小企業の具体的な実態を紹介するように努めたい。

**【国語表現法】** 選択2単位 日下健一  
英語科の【国語表現法】を参照のこと。

**【秘書学】** 選択2単位 鳥潟博敏  
秘書は女性の重要な職業です。現在は情報化時代といわれておりますが、それにとりま

い秘書は高度の教養をもった情報処理専門職と考えられております。情報を処理する為の第一はその人の常識教養が極めて重要です。

又各種事務機器の発展は著しく、それにともない女性の職場での地位は益々重要になりつつあります。

秘書はこれ等の実務に関するエキスパートであると同時に、企業の内外に対して好感をもたれるだけの修養、教養も必要です。これ等の要件をみす為の第一歩を講義します。

【近代政治思想史】 選択2単位 金坂 寿郎

英語科の【近代政治思想史】を参照のこと。

【ゼミナール（経営分析）】 選通4単位 青山 米蔵

経営分析のうち財務分析を主体にして進めます。前半を分析の基礎的な講義にあて、後半は地域産業としてなじみのある企業、例えば富士重工、森永製菓、アキレス、日本製粉などの有価証券報告書総覧によって实际的に分析を行ない報告してもらいます。

【ゼミナール】 選通4単位 沖津 直

経済学あるいは統計学に関心と興味があることが、まず必要であろう。特に、自分が研究したいテーマが見つからない人には、こちらからいくつかのテーマを提示して、それらのうち1つを選択して研究していくことになると思う。

【ゼミナール】 選通4単位 塚越 千由

研究テーマ：国際取引論、国際ビジネス・コミュニケーション論

1. 国際取引論においては、広義の貿易経営（大なり小なり、また直接、間接を問わず海外と取引のある企業）における取引活動の実際の研究を行います。すなわち国際取引手続、関係書類をはじめとし、国際取引に伴う海外マーケティング調査、国際取引契約、国際輸送、海上保険、外国為替、国際商事紛争、及び海外企業活動の理論と実施を、特に下線部のテーマを中心として研究します。
2. 国際ビジネス・コミュニケーション論においては、国際間の取引に使用される letter, telex, cable の作り方（用語、語法、構成、その他）と、それらの読み方の研究。及び国際ビジネス社会における異文化交際のための国際儀礼について研究します。

以上1、2のいずれかについて、前期は輪読を中心とした講義形式で行い、後期は各自の又は各グループの希望研究テーマについて個別研究方式をとりたいと思います。

【ゼミナール】 選通4単位 柳川 高行

演習テーマ：－日本企業の環境適応－

企業は直面する企業環境に対して、企業独自の経営資源を利用しつつ「適応行動」



(adaptative behavior) を行なう「成長事業体」(das Werdende, growing concern) に他ならない。

以上のような基本的観点に基づき、具体的企業を取りあげ、その戦略と環境適応の関連を考察して行きたい。

演習方法：

〔1〕 まず、演習参加者全員で、次の書物を輪読する。

テキスト：1. 内橋克人、1980年、『匠の時代』（正・続）、講談社文庫。

2. 柳田邦男、1980年、『大いなる決断』、講談社文庫。

参考文献：慶応義塾大学ビジネス・スクール（監修）、1982年、『ケースブック 経営政策とマネジメント・システム』、慶応通信。

〔2〕 演習参加者各自が、「個別テーマ」を演習指導教官と相談の上決定し、卒業時まで「400字×25枚」の卒業レポートの作成が義務づけられる。

※約80社のケース・スタディー用資料が収集してあり、演習参加者は自由に利用できる。

【ゼミナール】 選通4単位 樋口和彦

- ・財務管理論
  - 企業評価
  - ポートフォリオ理論
- ・意思決定の科学
  - 線型計画法 (Linear Programming)
  - ゲームの理論 (Game Theory)
  - 在庫理論 (Inventory Theory)

上記の内容に関する考察を中心にゼミをすすめて行く。

財務管理論の中でも、主として資産の評価に関する公理的アプローチ（数学モデルの構築と、そのモデルによる実証）をとりあげる。

また、意思決定に関する数学的アプローチに関しては具体的数値例の展開を通して考察して行く。

【ゼミナール】 選通4単位 紺野剛

管理会計学を中心として、会計学、経営学の領域から、各自テーマを選択し、研究するのを援助することが、本ゼミナールの目的である。会計学、経営学の基礎的学習を前提としてできる限り自主的、独創的、批判的な研究に挑戦してもらいたい。

授業は、毎回担当者が発表し、全員で議論する形式で進める予定である。全員に卒業論文の作成を課す。具体的内容に関しては、最初の授業で全員と相談しながら決める。全員の積極的な参加を期待すると共に、参加者相互の協力ができるような雰囲気づくりに努

力してもらいたい。

【ゼミナール】 選通4単位 塚田 朋子

- 広告論
- 消費者のライフ・スタイル分析
- 流通問題

マーケティング研究の立場から上記の3つのテーマにそってゼミナールを開講する用意がある。本年度はじめて開講されるゼミナールであるから、受講者の興味にあわせて、むしろ受講者自身にテーマの選択は任せるつもりである。

【ゼミナール】 選通4単位 黒田 勉

ゼミテーマ：日本企業の現実的動向をさぐる

資料の入手しやすい企業の行動を追ってみることにしたい。

ゼミ方式：(1) 当初は輪読方式による読書会

(2) 後にグループ別の研究発表

(3) ゼミ合宿なども予定

(4) ゼミ論文の作成

細かい点については、全員で検討してから決定することにする。

【ゼミナール】 選通4単位 笠原 伸一郎

1970年代前半の石油危機を省エネルギーと生産性の向上によって乗り越えた日本企業は、高品質かつ低価格な商品の安定供給に成功し、今やその経営力は日本的経営として評価されるようになった。しかし、この日本商品の優れた国際競争力が日米、日欧間の貿易摩擦を引き起こし、自由貿易体制そのものをも揺るがすことになったのである。このような国際環境の中で、日本企業は輸出依存の体質を改め、経営の国際化、特に生産拠点の国際的展開を図ることが急務とされている。しかしながら、企業の多国籍化という異文化との遭遇に対して、世界的評価のある日本的経営がそれに対処できうるのかどうかは疑問である。

そこで、本ゼミでは、既存の国際経営論および日本的経営の諸問題を検討し、新たな国際経営のあり方を模索していきたい。しかし、最初から難しい理論はやらずに、身近な事例から徐々に段階的に本論に入っていくつもりである。

したがって、最新の資料・文献を提示し、文化的諸問題も含めた幅広い内容になると思う。そのため時間の余裕があれば会社見学も行ないたい。

当ゼミを通じて、世界的視野でものが考えられる女性が育ってくれることを期待する。

## 白鷗女子短期大学歌

1. 思水のほitori 草青く 四方の山なみ 仰ぎみて  
われらの白鷗 ここに建つ 真実の道を 求めつつ  
社会につくす 人たらん
  2. 城址の杜に 佇ずめば かがよう容姿 白鷗に  
広がる大地 すめる空 このすがしさを 身に享けて  
平和をきづく 人たらん
  3. 新たな世紀 いま開く 愛と理性を きずなとし  
世界の友と 手をつなぐ 悔なき青春を 讃えつつ  
強くやさしき 人たらん
- 青空の かがやき渡る  
うまし園に  
道を学びて  
ともに幸あり  
あゝ!! われら白鷗

## 学生便覧

昭和61年度

昭和61年4月1日発行

編集・発行 白鷗女子短期大学教務課

〒323 栃木県小山市大行寺 1117  
電話 0285 (22) 8900 (代表)